

帚木陽・国・各・穂

00 35-01 ひかる源氏 ひかる源氏の陽各穂(源氏く系
んし穂)

00 35-01 ことノしうことノしと陽国穂

00 35-01 おほかなるにおほかめるに陽 おほかる中に
国

00 35-01 いとくしく国

00 35-02 世にもよに人陽世にも人国世の人も
穂

穂

00 35-02 かるひたる かるひたる穂

00 35-03 つたへけむ つたへたる陽国各 つたえけんた
る(各)

00 35-03 人のものいひさかなさ 人のくちかろさ陽く
ちさかなさ国

ちさかなさ国

00 35-04 いたくいたう陽各穂

00 35-04 まめたち けめたち穂

00 35-04 ほと程に陽国各穂

00 35-04 なよひかになよひやかよかに 八本力
各

各

00 35-04 ことは所陽各 ことも国 事はとこる各

00 35-05 かたの少将にはかた野少将に国穂

00 35-05 わらはれくらへられ国

00 35-05 ものし給しときをばせしころをひ陽国

00 35-06 よつしよくし陽穂すくし国

00 35-06 大殿には 大臣殿には各 おほい殿には
穂

穂

00 35-06 みたれやと みたれ毛やと各

00 35-07 あためき あらさりけりおほかた陽 あらさり
けりおほかたうちみたれ国 あためきあらさり

けりうちみたれ各

00 35-07 すきノしきなとは すきノしきなとは
各

00 35-08 まれには まれに国

00 35-09 御心に 御心にも国 御心に各

00 35-09 おほしをほし穂

00 35-10 なかあめなかあめの陽国穂 なかあめの
陽 なかあめの穂

00 35-10 さしつきてひころつきて国

00 35-10 なかあめ なかめ穂

00 35-11 給を 給けるほど国

00 35-11 大殿には おほい殿には国穂 大臣殿には各

00 35-11 おほつかなくつらめしく おほつかなくつら
めしく各

00 35-11 くらめしく くらめしと陽国穂

00 35-11 おほしたれとおほいたれと国穂

00 35-11 よろつの ナシ国

00 35-11 御よそひ 御よつし陽 御よそめひ各

00 35-12 なにくれとなにくれを陽国各 なにくれと
(各)

00 35-12 めつらしき めつらしへおまたしき国

00 35-12 さまにさまにと陽各

00 35-12 てうしいて給つてうしいて給陽各 しいて
たまふ国 てうしいて給つ各

00 35-12 御むすこの 御子の陽 ナシ国

00 35-12 君たちたきむたちた陽 御君たちたち
国

00 35-12 御とのみところに 御とのみ所の陽国各

穂

00 35-13 宮つかへを みやつかへ(へ)を各

00 35-13 宮はら宮の御はら国

00 35-13 なかに 中に各

00 35-13 したしくしたしう陽穂

00 35-13 なれきこえなれきこえさせ穂

00 35-14 あそひたはふれをも あそひ給それをも
国

00 35-14 よりはより陽

00 35-14 心やすくなれノしくふるまひたりやすら
かにものなれきこえ給へり国 心やすくなれ
ノしくふるまひたり(物なれきこえたまへ
り)各

00 35-14 なれノしくなれノしう穂

00 35-14 右のおとの 右大い殿穂

00 36-01 いたはり いたはしかり陽

00 36-01 すみかはこの君もいとものうくしてすきかま
しき物にうちしてよにもにるましき国

00 36-01 すきかましきいとすきかましき陽よにすき
かましき各穂

00 36-02 しつらひしつらひを国穂

00 36-02 君の君国

00 36-02 し給に 給時は国

00 36-03 きこえいて国

00 36-03 かくもむをもめそひをも かくもんあそひの
事をも穂

00 36-03 あそひあそひわさ陽 あそひくさ国

00 36-03 もろともにして ナシ各穂 もろともにして
各

00 36 04 たちをくれす たちをくれたまはず穂
 00 36 04 いくにても いくにても 国 いくにても

穂

00 36 04 まつはれまとはれ陽穂
 00 36 04 きこえきこえ各
 00 36 04 給ふ 給つる 国 給へる穂
 00 36 04 かしこまりも かしこまりをも 国穂
 00 36 05 えをかす おかす各
 00 36 05 心のうち 心中に陽 心の中に穂
 00 36 05 ことも 事をも 陽 国各穂
 00 36 05 かくし えかくし 国
 00 36 05 むつれ むつひ 国
 00 36 06 殿上にも 殿上に 国
 00 36 06 人すくなに 人さふらはす 国 人すくなにて

穂

00 36 06 御とのみ所も 御殿み所にも各
 00 36 07 のとやか のとか 陽 国穂
 00 36 07 心ちする ナシ 国
 00 36 07 おほとなふら 御とのあふら 陽 国各穂
 00 36 07 ふみ かなな 文 陽 国
 00 36 07 とも ナシ 国
 00 36 07 なと ナシ 穂
 00 36 08 み給見給つみてに 国 各 み給 ついてに 各
 00 36 08 ちかき 中にちかき 国
 00 36 08 みつし 御つし 穂
 00 36 08 いろノのかみなる ナシ 国
 00 36 08 かみなるふみとをも かなふみとをも 各
 00 36 08 ひきいて 中將 中將ひきいて 国 各穂

00 36 08 わりなく はりなく 国 わりなう各穂
 00 36 09 さりぬへきさるへからん 国
 00 36 09 すこしはすこし 陽
 00 36 09 みせむ みせきこえん 陽
 00 36 09 かたわなるへきかたはなる人に 国
 00 36 09 こそとこそとて 陽 各穂 こそとて各
 00 36 10 うちとけてうちとけ 穂
 00 36 10 かたはらいたしと かたはらいたしなと

穂

00 36 10 おほされん おほしめさん 陽 おほすへからん 国 おほさるへからん 穂
 00 36 11 ならねと ならねと 陽 ならずとも 国
 00 36 11 つけて つけては 国
 00 36 11 かきかはしつゝも かきかはしつゝ 陽 かきか はしてとも 国 各
 00 36 11 み侍なん み侍り 陽
 00 36 12 まちかほならむ ぬふくれなとのこそ まちかほなるゆふへのなとこそは 国 まちかほなる 夕くれなとのこそ各
 00 36 12 ゆふくれ ゆふへ 穂
 00 36 12 なのこそ なとこそ 穂
 00 36 12 み所は み所 陽 穂
 00 36 12 んすれば えすれば 国 穂
 00 36 13 おほそつなる おほそつな 陽 おほそつなる各
 00 36 13 みつしなとに うちをきちらし 給ふへくもあらす みつしには うちをき給はず 国
 00 36 14 給ふへくも 給へきにも 陽
 00 36 14 ぶかくとりをき ぶかうとりをき 陽 ことに御

心とまるをはぶかくとりをき 国 御心とまる
 はぶかうとりをい 穂

00 36 14 給へかめれば 給つれば 国 給へるかめれば 各
 00 36 14 二のまち これは二のまち 陽 各穂 一これはこの まち 国

00 37 01 よくよく 国 よう ノ上カラツラ書ケカ 各
 00 37 01 こそこそは 国

00 37 01 侍れれ さふらひ け 国
 00 37 02 心あてに ナシ 国
 00 37 02 それかかれかなと それかあれかと 穂
 00 37 02 とふ いふ 陽 国
 00 37 02 なかに 中に 陽 国 各
 00 37 02 いひあつる いひあつること 国
 00 37 02 ことをも 事も 各
 00 37 03 思ひよせて つかふも おもひよそへて つかふなとは 国
 00 37 03 をかしと おほか(しと)各
 00 37 04 とりかくし 給つとりかくい 給つ 穂
 00 37 04 みはやさて みは 陽
 00 37 04 なん ナシ 国
 00 37 05 心よく 心やすく 穂
 00 37 05 ひらくへき ひくへき 陽
 00 37 05 あらむ ある 陽
 00 37 05 かくく 侍らめ かくく 侍らめ 陽 かくからめ 国
 00 37 06 なんつくま しましき なんなるへき 国
 00 37 06 かくも かくも 陽

00 37-06 あるありける国
00 37-07 なむナシ国
00 37-07 み給へしるみ給しる陽見給へしらる各
穂見給へしらる各
00 37-07 うはへ心は入国
00 37-07 おりふしをもふし穂
00 37-08 いらへいくらへ(各)
00 37-08 うちしとりなし国
00 37-08 すいふんによるしきもいふによるしき
国
00 37-08 み給れとそもみ給ふれとそも陽各み給つれ
とも国み給へ(ふれとそも各みたまへれと
そも穂
00 37-09 まことにこことに穂
00 37-09 えらひにえらひには陽
00 37-09 もるましきはいりもるましきはさるへき
は入国
00 37-10 わか心わか心に国
00 37-10 事はかりをこはりを各
00 37-10 をのかしゝわかからこにうちおまひておの
かし入国ノヨ「のわかし」穂
00 37-10 心をやりて心をやりてわかかしこにうち思
て各
00 37-10 やりてやりて思ひて陽やり国
00 37-10 おとしめなとおとしめさまになん国
各
00 37-11 おほかりおほかめり陽国各おほかめり
国おほかめり各
00 37-11 たちそひたちそひて陽国

00 37-11 もてあかめてあかめて陽もてあかめ国
00 37-12 かたかとをかたかとにノ横書キ損ナイ
ヨミセケチカ「各かたかた」を穂
00 37-12 きつたへてかきつたへつノ国
00 37-12 こともとも陽
00 37-12 あめりあり陽穂おほかり国
00 37-12 をかしくをかしつ陽各
00 37-13 おほときおほときて陽国
00 37-13 まきるゝ又まきるノ国
00 37-13 ほと程は陽国
00 37-13 すさひてすさみ国すさみ穂
00 37-14 心をいるゝ心つる陽国こころに各
00 37-14 事もあるにこころはあるに国
00 37-14 ひとつゆへつけてひとつゆえつ(け)ありて
各ひとへゆえつけて穂
00 37-14 事もありこころあり国
00 37-14 みる人見人各
00 38-01 かとたゝも陽各穂
00 38-01 かのをかはかたを陽
00 38-01 いたすにいたす国いたるに穂
00 38-01 それしかあらしとそれしもあらしと
国
00 38-02 そらにそらに各
00 38-02 いかゝはいかゝ陽国穂
00 38-02 おもひナシ陽国
00 38-03 みをとり心をとり国穂
00 38-03 はつかしけなればはつかしけなれば各

00 38-04 なへてはあらねとなへてならねと陽なへて
にはあらねと国なへてあらねと穂
00 38-04 我われも陽国各穂
00 38-04 あらむあらんと国
00 38-04 うちほをえみてうちほをえみて陽うちほう
えみて国
00 38-05 かたかともかたゝに国かたかと各穂
00 38-05 人は人も陽入国
00 38-05 さはかりならむしかなりなん国
00 38-06 たれかたれか陽国各穂
00 38-06 いうなりといふなりとトル力陽国穂
00 38-07 すくれたるとはすくれたることゝは陽す
くれたることゝは国穂
00 38-07 ひとしくひとしく陽
00 38-08 かくるゝとかをかくす国
00 38-08 しねんにおもはずに国
00 38-08 その各
00 38-08 こよなるへしことなるへし各こよなかな
るへし穂
00 38-09 なんナシ国
00 38-09 人の人ノの穂
00 38-09 をのかしゝのをのしゝの穂
00 38-09 おもむぎもおもむぎ陽国穂
00 38-09 みえて見え国
00 38-10 きはナシ国き穂
00 38-10 なれはなりぬれば陽
00 38-10 みゝたゝすみゝにもおよはず国
00 38-10 とてと国
00 38-11 くまなけなるゝくまなけなる国

00 38 11 けしきなるも けしき国 けしきなるも
 各
 00 38 11 ゆかしくていぶかしくて陽穂
 00 38 11 いつれをみつゝのいつれをかみ中の陽 いつれ
 をかみな中の国 いつれを三ツかみ(の各)いつ
 れをかみつの穂
 00 38 12 をきてか をきて国穂
 00 38 12 わくへき 三にはわくへき陽 さたむへき国
 三に わくへき各
 00 38 12 しなしなは国
 00 38 12 身は 身国
 00 38 12 くらゐ くらぬ穂
 00 38 13 みしかくて人けなき なくて人けなきあたり
 国 みしかくて人けなきあたり各 みしかく人
 けなき穂
 00 38 13 又 ナシ各
 00 38 13 までに 国
 00 38 13 なりのほり なるのほりたる穂
 00 38 14 家のうちを いゑの中を穂
 00 38 14 おもへる おもへるに 国
 00 38 14 わくへきと しわくへきと 国
 00 39 01 左のむまのかみ 右のむまのかみ各
 00 39 01 藤式部のそう 東式部のせい のヲ削ッテ式
 部ヲ書キ、その上カヲ書ク陽 藤式部大輔
 国 藤式部のせい各とつてき部そう穂
 00 39 01 まいれり まいれりやかてこの御かたの御と
 のにまいれり 国
 00 39 02 ものよく よく穂
 00 39 02 いひとをれるを いひをるを陽 しれり 国 い

ひとをれる(ふ)を各
 00 39 03 さためあらそふ あらそふに 国
 00 39 03 なるのほれとも なるのほれと 国各
 00 39 04 世人のおもへることも ナシ陽よの人のおも
 へるさまも 国よ人のおもへるさまも 各世の
 人思へる事も穂
 00 39 04 さはいへとさいへと陽 国各さわいゑと
 各
 00 39 04 もとはもと 国 本 上 は各
 00 39 05 世に 身しつみよに 国
 00 39 05 すくなく すくなつ穂
 00 39 05 時世につつろひて 時世つつろひて陽 各 ナシ
 国
 00 39 05 おとろえぬれはをとろえぬれは陽 おとろ
 へしつれと 国
 00 39 06 心は心としてこころは心とらして各
 00 39 06 事ともこととも陽 けはひ 国
 00 39 06 いてくる いてきそふ 国
 00 39 06 なめれは なれは 国
 00 39 06 とりノへにとり 「ハノカ、大成」ノ
 ノトスル陽
 00 39 06 ことはりてことば(わ)りて各
 00 39 07 すりやうといひてす 西(三)るといひて陽 さ
 て すりやうといひて各 すりやうなどいひて
 穂
 00 39 07 ことにかゝつらひいと なみて ことをいと な
 みてかゝつらひ 国
 00 39 08 しなきたまりたる中にも 又しなきたまりた
 る中に陽 しなきたまれる中にも 国 各 しな

たまりなるなかにも 又穂
 00 39 08 きさみノありて ひときさみありて陽 ナシ
 国
 00 39 08 中のしなの 中のしな 国
 00 39 09 なまノの中ノの 国穂
 00 39 09 上達部かむたち各
 00 39 09 よりもよりは 国各
 00 39 09 非参議の四位 いやしからぬ四位 国 ひさんき
 の 三四位各
 00 39 09 世の 世陽
 00 39 10 ねさしねさしも 陽 国
 00 39 10 いやしからぬ いやしからぬに陽 いやしから
 す 国 いやしからぬか各穂
 00 39 10 ふるまひたる ふるまひたるさま 国 ふるまひ
 たるは各
 00 39 11 うちに 国 うち各
 00 39 11 たらぬたらぬ(らぬ)各 たえぬ穂
 00 39 11 などは たなどは た(陽) ナシ 国
 00 39 11 なかめるをさノなかへかめる陽 おさノ
 ながるへかめる 国
 00 39 11 はぶかす 世のそしりおもことには へからす
 陽心のかきりにことなるよのそしりを もは
 へからす 国 よのそしりを もことには いたはら
 す はぶかす 各
 00 39 12 もてかすつけるもてかすつきたる人の陽も
 てかすつけるきノ上カヲ書クカ 国
 00 39 12 なののおとしめ なのとしめ 陽 ナシ 穂

00 39 12 おひいつるもをひいつるとも陽おもひい入
るためしとまつノ上カラハヨ書クカ[国]お
いづるためしも各

00 39 13 あまたナシ国

00 39 13 宮つかへに宮つかい(各)に各

00 39 13 いてたちていてたちて各

00 39 13 おもひかけぬナシ国

00 39 13 とりいつるためしあるたくひむかしもいま
も国

00 39 14 ともいと陽ナシ国とも各

00 39 14 すへてさらはすへて国

00 39 14 なむなりなより陽各穂か国

00 40 01 給ふを給へは国たまふ穂

00 40 01 こと人のと人の陽

00 40 01 心えすナシ国

00 40 01 おほせらるとおほせらるゝとて陽国穂おほ
せらるゝと各

00 40 01 にくむにくん陽までも国

00 40 01 もとのしな人のしなに国本のしなに各

穂

00 40 02 うちあひうちあひて穂

00 40 02 けはひことなることなく国けはひことな
る事なく各

00 40 02 をくれたらむはをくれたらんはた陽をくれ
たらん穂

00 40 03 さらにもさらにえも国

00 40 03 おひいてけむとをひいてけん国

00 40 03 いふかひなくゆふかひなく各

00 40 03 うちあひて又うちあひ国またうちあひて

穂

00 40 04 これこそはこれこそ穂

00 40 04 さるへきこととおほえてさることゝ見えて
「てノ上カラ見ヨ書クカ[国]

00 40 04 めつらかなるめつらかなる陽

00 40 05 心もこころは国

00 40 05 なにかしかなにかしらか陽なにかしら
各

00 40 05 ほとしかはかり国

00 40 05 ならねはならねは穂

00 40 05 かみかかみみなかみみみヲ削ルカ[国]かみ
かみ穂

00 40 05 うちをきすへてうちをき陽国各すへてう
ちをき各

00 40 06 侍ぬ侍なん国

00 40 06 ありとありとし国ありとしも各

00 40 06 人に人も陽人の国人穂

00 40 06 いられすいらす陽国

00 40 06 さひしくさひしくて各さひしう穂

00 40 06 あはれたらむあれたらん国あはれたらん
「ノ上カラれけヨ書クカ、ミセケチアル
カ[国]

00 40 07 とちられたらんうちこもねらん陽とちめら
れたらん穂

00 40 07 こそなこそ各

00 40 07 かきりなくかきりもなく国かきりなう
穂

00 40 07 めつらしくはめつらしく陽国めつらしうは
穂

00 40 08 おほえめいかてはたかよりけむとおほゆ入
けれすへていかてか侍けん国

00 40 08 いかていで陽

00 40 08 おもふよりたかへる思より給へる陽おも
ふよりたかひぬる国おもひよりたかへる
各

00 40 08 あやしくあやしう陽穂

00 40 09 わさなるわさなればよノ上カラはよヨ書
ク[陽]わさなれ国わさなり穂

00 40 09 としおひとしねひ国穂

00 40 09 ものむつかしけにものむつかしく国

00 40 09 にくけににくさけに国

00 40 10 いたくいたう陽各穂

00 40 10 はかなくはかなう陽穂

00 40 10 しいてたるしいてなる穂

00 40 11 ことわざもことはに国

00 40 11 みえたらむけにとみえたらん陽各けにとけ
に(と)陽けにと各(けにと)見えたらん
はた国

00 40 11 かたかとにてもなどはかたかとにても
各

00 40 11 いかゝいかに国いかに穂

00 40 11 ほかにかに陽

00 40 12 をかしからさむおかしからん国おかしき
(か)さむ各

00 40 12 をよはさらめかよはさらめ各

00 40 12 さるかたにてさるかたに陽

00 40 13 ものをはものをや」はノ上カラヤヨ書ク[
陽

00 40 13 いもつとよまの いもつともの各 いもつとた

ちの穂

00 40 14 おもひて 思いて 国

00 40 14 の給にやとやの 給とや陽各の 給ふにやと

国

00 40 14 心うつらむ 心ふれは 国

00 40 14 いてや いて陽

00 40 14 かみのしなとおもふに かみのしなとも

陽上のしなにと 思ふ国 かみのしなと思ふ

穂

00 41 01 よをとよを なればましてと各

00 41 01 君は 君は御心のつち 国

00 41 01 おほすへしを もほすへし陽 おほすへし

各

00 41 01 とも なんと国 ナシ各

00 41 01 なよかな よらか国各種

00 41 02 しとけなくしとけなつ各

00 41 02 御ほかけ 御かけ 国

00 41 03 みたてまつらまほし 見たてまつらまほしく

穂

00 41 03 御ためには 御かためには 国御ためは

穂

00 41 03 かみかかみをえり 神よりのあまくだり

国

00 41 04 いてよも いてよ陽

00 41 04 あくましくあくまじつ 陽国各

00 41 04 みえ給ふ 見え給えり 国

00 41 04 さまのこの ついてにさまのなる 国さ

まの穂

00 41 04 とも なんと国 二と各

00 41 04 かたりあはせつゝ かたりあはせて陽

00 41 05 うちたのむへき うちたのむ陽

00 41 05 えらんにえらふには 国えらはんには

各

00 41 06 中にも 中に 国

00 41 06 つかうまつり つかうまつり各 つかまつり

穂

00 41 07 世のかためとなるへきまことのつはもの

となるへきをとりいたさむにはよのかため

なるへきにもまことにとりいてんは 国

00 41 07 つはものとなるへきをとりいたさむにはう

つは物をとりいてむには各

00 41 08 ひとりふたり 一人二人 虫損激しい 陽人

ひとりふたり 国

00 41 09 するへき するへきかた陽

00 41 09 ならねはならね 陽

00 41 10 うちの ナシ陽

00 41 10 すへき せん 国

00 41 11 たらはてたは 力各

00 41 11 かたかたかたの 国穂

00 41 11 おほかる おほかり 国おほかりける各

00 41 11 とあははかりとあははかり 各

00 41 12 なのめに なのめに 各

00 41 12 さても さて 穂

00 41 12 ありぬへき ありぬへくしたる 国

00 41 12 すくなきを すくなきおり 国

00 41 12 すきしき すきしき 上カラ先

出きヲ書ク、傍記アルカ各すくしき

穂

00 41 12 心の心ぬを 上カラのヲ書ク各

00 41 12 すさひおこり 国すさみ各

00 41 13 ありさま 心陽

00 41 13 みあはせむの見しらんか 国みわけんの各

00 41 13 このみならねといひもてゆけは 国

00 41 13 ひとへに ひとつに陽 ひとり 国

00 41 13 さたむへき さたむはかりの 国

00 41 14 すはかりに はかり 各

00 41 14 わかちからいりをしなをし 我ちから入をし

なを各

00 41 14 ひきつくるふ 国

00 41 01 心 心 陽

00 42 01 やうにも やうも 陽国各種

00 42 01 えりそめつる 思そめつる 国えりそめける

穂

00 42 02 おもふに おもふかたに 国

00 42 02 みそめつる 見そめぬる 穂

00 42 02 すてかたく すきかたく 国

00 42 03 人は 人はめやすく 国

00 42 03 みえ みゆ 国みえて各

00 42 03 さて 陽 国さて各

00 42 03 たもたる 女のためも もたるかたはをんな

のかたも 上カラのヲ書クカ 国

00 42 03 心に 心に 国

00 42 04 なりされと わさなれと 国

00 42 04 世の よの 各

00 42 04 みたまへみ 給陽 みたまみ 各種

00 42 04 あつむるまゝにあつむるにまゝに陽

00 42 05 いとと国

00 42 05 ゆかしきいぶかしき各

00 42 05 なしやなし国

00 42 05 かみなき御えらひにはおほえ国

00 42 05 人かは人が陽

00 42 06 たくひたらひ国

00 42 06 給はん給らん陽 給はんところせく思ふ給

へぬにたに各

00 42 06 をのかしはぢりもおかしきはぢり国

00 42 06 つかしつけし各

00 42 07 身を身をも陽

00 42 07 もてなしもてなしおもふ国もてなしおも

ひて「おも力」各

00 42 07 ふみを文(ふみ)を陽

00 42 07 ことえりをし事はりを陽ナシ国

00 42 07 すみつきす(みつき)陽

00 42 08 おもはせつゝおもはせて国

00 42 08 すへなくすゑなく穂

00 42 08 またせまたせて国

00 42 09 きくはかりはかりに陽にてはかり国きく

はかりに穂

00 42 09 ことすくななるがことすくななるに心の

つちには国ことすくななるに心のつちをは

各

00 42 10 なよひかになよひやかに各穂

00 42 10 あまりあまりなまめき国あまりに穂

00 42 10 ひきこめられてひきこめられて陽ひ

きたはめられて国

00 42 11 あためくあためきて国

00 42 11 これをこれを陽

00 42 11 ことかなかにのめなるましきナシ国

00 42 11 ことかなかにことなかに穂

00 42 12 かたはかたはし国

00 42 12 しりすくしりすくまし国

00 42 12 はかなきはかなきことの穂

00 42 12 ついてのついて陽ことについてにも

国

00 42 12 ありある各

00 42 13 かたかたなん国穂

00 42 13 みえたるに見えたる国見えたるを穂

00 42 14 みまみまにミセケチカにヲ傍記力各

00 42 14 はさみかちにい(は)さみかちに穂

00 42 14 ひさうなきひんさうなき陽

00 42 14 うちとけたるうちとけたらん国

00 43 01 あさゆふのいていりあさゆふにいているふる

まひ国

00 43 01 おほやけわたくしのおほやけわたくし陽

国

00 43 01 人たゝ人国

00 43 01 たゝすまひすましる穂

00 43 02 事の事各

00 43 02 めにもめにも各

00 43 02 とまるとまる国

00 43 02 うちまねはんやはちかくてつちまねはん

やはちかくて陽つちまねはんやはちにして

国つちまねはんやはちかく各

00 43 03 おもひるへからむにおもひるへからん

人に国

00 43 03 かたりもかたり国

00 43 03 あはせはやとあはせ(せ)はやと陽

00 43 04 彖まれかた彖まれ陽国

00 43 04 さしくみさしくまれ各

00 43 04 おほやけはらたしくおほやけはたしく

国

00 43 04 心ひとつにおもひあまる事などおほかるを心

ひろきおもひあまることなれとことわざに

つけておほかたを国

00 43 05 なにかはなにかは穂

00 43 05 おもへは思ふは国

00 43 06 人しれぬ人しれす陽各

00 43 06 あはれともナシ国あはれも各

00 43 06 うちひとりこたるにうちひとりこつに陽

国うちひとりこたる各

00 43 06 なに事そなに事そや各

00 43 07 あはつかに心もえす国

00 43 07 むたらむはいたらんなど国たらんは各

00 43 07 いかゝはいかゝ陽国

00 43 07 ちおしからぬくちをしからさらん陽

各

00 43 07 こめきてこめき各

00 43 08 やはらかならむやはらかなになりをけらん

国

00 43 08 心もとなくともナシ陽国

00 43 09 心地すへし心地すへしと思ふに陽心ちすへ

きを国 心ちすへきに穂

00 43 09 けに ナシ国穂

00 43 09 さしむかひてみむほとはさてもさしむかひ

見ん人は国

00 43 09 さてもさて各

00 43 10 みるへきを つへし国

00 43 10 ことをもこも国

00 43 10 いひやり いひにやり陽

00 43 11 わさ 事国

00 43 11 あた事にもあたわさにも陽国 あた事も

各

00 43 11 まめことにもわか心とおもひつる事なくふか

きいたりなからむはいとくちおしくまめノ

しくも心に思ふいたりなくくちをしからん

をは国

00 43 12 いと ナシ穂

00 43 12 くちおしくくちをしう陽

00 43 12 なをくるじからむくちをしからん陽

00 43 12 すこしそはノしく心つきなき人のおりふし

につけていてはへするやつもなまほえノ

しく心につかぬものゝおりふしにいらへはえ

すへきやう国

00 43 12 すこし た各

00 43 13 そはノしくそはノしく陽

00 43 13 おりふし おもふし穂

00 43 14 くまなきものいひもこのくまなきものはお

も心国

00 43 14 さためかねて おもひさためかねて各穂

00 43 14 いたくいたう陽いといたう国穂 ナシ

各

00 43 14 うちなけくうち なけく各

00 44 01 かたちをはかたちをも陽

00 44 01 いはし いはす穂

00 44 01 くちおしくくちをしう陽穂 くちおし

各

00 44 02 おもむきならむよるへをそおもふき見えむ

よるへをなな国

00 44 02 おもむき おもむ各

00 44 02 よるへよる人各

00 44 03 たのみ所にはたのみ所には陽たのみと

国

00 44 03 思ひをく心にたのみをく国

00 44 03 あまり あまりの陽各

00 44 03 ゆへよし ゆえ陽

00 44 03 心はせ 心は入陽各 心はえかたち穂

00 44 03 うちそへたらむをは うちそへたらむをは陽あ

るま うちそへたらは国 うちそへたらむをは

は穂

00 44 04 よるこひにおもひすこしよるこひに思すこ

し陽よつにおもひ国 よるこひに思すこ

穂

00 44 04 をくれたるかたあらむをくれたらむかたあ

らん陽をくれたらん国各

00 44 04 あなかちにもとめくはへしもとめられわふ

ました心国

00 44 04 もとめくはへしもとめてはえくはへ本マノ

し各もとめくはへし穂

00 44 05 うしろやすくうしろやすく各 たうし

ろやすく穂

00 44 05 所たに 所たにも陽 心たに国

00 44 05 つよくはつよへは各 つよは穂

00 44 05 うはへのことかたのうはへ国 ことかたの

うはへの各うはへ穂

00 44 05 もてつけつへきわさをつけつへきことに

国もてつけつへきわさをけ二ことかた

傍記シテミセケチカ各もてつへきわさを

穂

00 44 06 こと ナシ国

00 44 06 みしらぬみきしらぬ国各

00 44 06 さまにやうに国

00 44 06 しのひておもひしのひて国各

00 44 07 うへはうは入陽 ナシ国 こゑはこ力各

00 44 07 つれなくみさをつくりつれなくみさをもつ

くり国 つれなくみさをつくりて各 つれなく

みさをおつくり穂

00 44 07 思あまる うちらみあまる国

00 44 07 いはんかたなく いはむかたなくて国各

00 44 08 ことは ことの陽

00 44 08 したをつた陽国各

00 44 08 よみをきよみかけ国

00 44 08 しのはるへきしのはれぬへき国各

00 44 08 かたみをかたみ国

00 44 08 ふかきこふかき国穂

00 44 09 山さとやまさとの陽各

00 44 09 おりかしをり陽各穂を国

00 44 09 わらはわらは入穂

00 44 10 女房 女房たち国

00 44 10 よみしをきよていとあはれにかなしく心ふか
 きことかなとよみしきよほれてしかあらん
 こそいとかなしくあはれなるへけれ国
 00 44 10 ことかなと各
 00 44 11 涙を 涙各
 00 44 11 なん ナシ国各
 00 44 11 思にはおもふに国各
 00 44 11 かるノしくかるノしく陽国各かるノ
 しく国各かるノしく穂
 00 44 13 二けかくれて人をまとはし心をみんとす
 るほとに二けかくれしはし人をもおも
 ひまとはせわか国
 00 44 13 心を 心をも陽各穂
 00 44 13 物おもひになる 思になる陽 ものおもひせん
 国物おもひとなる各
 00 44 14 あちきなき あちきなく心ならぬ国
 00 44 14 ほめたてられてめたてられ国
 00 44 14 あはれすよみぬれはやかてあまにあはれに
 すみぬるときにはあまなとに国
 00 44 14 すよみぬれはすよみぬれは各
 00 45 01 ほとはいと人はいといたく国 ほとはたけく
 穂
 00 45 01 かへりみすへくもへすむへくも陽かへりす
 むへくも国
 00 45 02 おもへらすをほへす陽をへられす
 穂
 00 45 02 やつに ナシ国穂
 00 45 03 きとぶらひひうさとぶらひ国
 00 45 03 うじともうじとのみ陽うじとも国

00 45 03 おもひはなれぬ おもはれぬ各
 00 45 03 男をとく国
 00 45 03 涙おとせはつかふ人ふるこたちとなみた
 をとすときになを国
 00 45 04 君のたくなを君の穂
 00 45 04 御心はあはれなりける 御心さしはぶかより
 ける国
 00 45 04 あたら御身をなと あたら御身なりやとふる
 こたち国 あたら御身 各
 00 45 05 みつから 身つからも陽
 00 45 05 かきさくりて かいさくりて陽穂
 00 45 05 あへなく心ほそければあえなきに国
 00 45 06 かし ナシ国各
 00 45 06 こほれそめぬれはをちそめぬれは国 こほれ
 ぬれは各穂
 00 45 06 おりノことにおりノには国
 00 45 06 えねむしえす えねんせす陽 ナシ国 ねんし
 あえす各ねんしえす穂
 00 45 07 こと 事も陽各穂
 00 45 07 おほかめるにおほかめるに陽国 おほかる
 に各
 00 45 07 心きたなし 心つきなし陽
 00 45 07 み給つへし 見給らん国各
 00 45 07 しめるしつめる陽国穂
 00 45 08 かへりて中ノ陽 ナシ国
 00 45 08 たよひぬへくそ たよひぬへく国
 00 45 08 おほゆるきこゆるなを陽きこゆるを
 国
 00 45 08 たえぬすくせあさからてたらぬすくせもあ

りて国
 00 45 09 なさて なさす国
 00 45 09 たつねとりたらんもやかて たつねとれ覽さて
 国 たつねとりた覽もやかたられても各
 00 45 09 そのおもひいてうらめしきふしあらざらんや
 あしくもよくも ナシ陽穂 その思いてうら
 めしきふしあらざらんやあしくもよくも前
 項ノミセケテ訂正下一連ノモノ各
 00 45 09 その中を国
 00 45 10 ふしあらざらん 事あらし国
 00 45 10 あしくも あやしくも国
 00 45 10 あひそひて あひそひて陽 やかてあひそひて
 国
 00 45 10 とあらむ あらん陽
 00 45 10 おりも 時国
 00 45 11 きさみをも ささひをも陽 きさみを国
 00 45 11 みすくし みすこし陽
 00 45 11 中のみ国各
 00 45 11 ふかく たへす国
 00 45 11 うしろめたく うしろめたつ国
 00 45 12 心をかれしやは 心をかれしや陽国
 00 45 12 なのめに すこしなのめに国
 00 45 12 うつろふ おもひうつろふ国穂
 00 45 12 そむかいはた そむかへは国
 00 45 13 おこかましかりなん おこかましきことあり
 ぬへし国 おこかましきかりなむ各
 00 45 13 うつろふかたありとも ことかたにうつると
 国
 00 45 13 みそめしよみそめし各

00 45-13 いとおしくおもはるるかたのよすかにお
 もひてもありぬへきにさやうならむたちるき
 にいとをしくもあへからん人をさてそのち
 からに国
 00 45-13 いとおしくいとをしう陽穂
 00 45-14 ありぬへきあるへき陽
 00 45-14 さやうならむむるさやうなる各さやうなら
 ん穂
 00 46-01 すへてナシ各
 00 46-01 糸んすへきえんすへき陽人のようすへか
 らん国
 00 46-01 ことをはことをは陽
 00 46-02 さまにさまかほに国
 00 46-02 うらむへからむふしをもにくからすかすめな
 さはうらむへきふしをはことについてすかす
 めなしつに国
 00 46-02 かすめなさはかすめなどさ(は各かすめる
 さは穂
 00 46-03 あはれもまさりぬへしおほくはわか心もあ
 はれをまつへきやうありわか心もおほくは
 国
 00 46-03 おさまりもすこしおさまりも国
 00 46-03 あまりむけにナシ国
 00 46-04 みはなちたるもみはなちたる陽たる
 国
 00 46-04 心やすくらうたきやうなれとをのつから心
 やすおほとかにみはなちたる心くるしきこと
 にはあれとあやしなとかうらむれと国
 00 46-05 かるきかるき国

00 46-05 かたにそかたに国かたにて各
 00 46-05 侍かし侍し穂
 00 46-05 うきたるうきたるか穂
 00 46-05 ためしたとへ国
 00 46-05 あやなしあえなし陽
 00 46-06 侍らぬかと侍らぬことかなと国
 00 46-06 うなつくうなつきてこれにことよりぬかし
 国
 00 46-06 をかしともあはれともおかしくあはれに
 国
 00 46-07 わか心わか心の陽国各穂
 00 46-07 なくてならて陽なくてたに国各
 00 46-08 さしなをしてもなとかみさらむとおほえたれ
 とさしなをしつめてもみてんとおほいた
 れと国
 00 46-08 あらしあるまし国
 00 46-09 たかふへき思ふへき国
 00 46-09 あらむをあらむを陽
 00 46-09 のとやかにのとかに各
 00 46-09 ほかにますまざる国
 00 46-10 いもつとい(氏)も(う)と陽
 00 46-10 姫君はひめ君の御ありさまは陽ひめ君の御
 ありさまを国
 00 46-10 さため御さため陽
 00 46-10 おもへは君のつちねふりてことばませ給はぬ
 をおもふはきみつちねふりつことばもま
 せ給はねは国
 00 46-11 ことはこと葉も穂
 00 46-11 さうしくナシ陽

00 46-12 ひらきゐたりいひゐたり陽ゐたり国ひ
 らめきぬちる(たり)ひ(二本)傍記アルカ
 各
 00 46-12 このナシ陽たこの国
 00 46-12 きはてむときえんと国
 00 46-13 心いれて心にいれて国各穂いれて入て各
 00 46-13 あへしらひあひしらひ陽国各
 00 46-13 おほせ大せ陽ナシ国
 00 46-13 きのみちき道陽
 00 46-14 よろつの物を心にまかせてつくりいたすもり
 むしのもてあそびものその物とあともさた
 まらぬはそはつきものやうをしいてたる
 にもそはめにされはめるあとなきものすか
 たはむしんの心にきかせていたすそはめ
 に(二)本ま(一)傍記(国)
 00 46-14 まかせてまかせ陽
 00 46-14 りむしのりうしの陽
 00 47-01 されはみたるもされはみたるなにくれのこ
 は(こ)なとやうの物は(さ)まをかへつ(し)いてた
 るも陽(な)にくれの(こ)やうの物は(さ)まをか
 へていかめしく(国)されはみたる(り)なにくれ
 の(こ)は(こ)やうのものは(さ)まをかへつ(し)いて
 たるも各
 00 47-01 かうもかくも国
 00 47-01 しつへかりけりと見つへかりけり国
 00 47-02 時につけつ(し)時につけて陽とき(し)につけ
 て国
 00 47-02 さまをかへていまめかしきにいまめかしき

陽ナシ国

00 47 02 めつりて めつりつゝ陽めつりつることは
えさらぬ国 かくもすへかりけり時々につけ
て穂

00 47 02 をかききもあり大事としてまことにうるはし
きナシ国

00 47 03 てつとのてつと国

00 47 03 するするかえさらす陽するやう国

00 47 03 やつある物をを陽ものゝなして国 やつあ
る物を 〱上カラをヲ書クカ各

00 47 03 なんなくナシ国

00 47 04 事を陽

00 47 04 なんナシ穂

00 47 04 なをまことのものゝ上手はまことにみえわ
かれ侍又上すはなをかたきことに見え侍国

00 47 04 ものゝ上手物のしやつす各

00 47 04 みえわかれみわかれ各

00 47 05 上手しやつす陽穂

00 47 05 おほかれとすみかきにおほかりすみかき
国

00 47 05 えらはれてえらはれ国穂

00 47 05 つぎつきにつきノ国 つぎノノにニ
セケチカ各

00 47 05 おとりまさるけちめふとしも をとりまさる
けちめふとしも 各

00 47 05 おとりまさるをとりまさり穂

00 47 06 ふとしも 国

00 47 06 みえわかれすみわかれ各見えわかす

穂

00 47 06 みをよはぬえみをえぬ陽

00 47 07 いほいほを陽

00 47 07 けたものゝけた物に穂

00 47 08 つくりたる つくりかたきいてたる各

00 47 08 物ナシ陽

00 47 08 ひときはめおとるかしてひとへに人のめを
ゝとるかして陽 ひとへにめをゝとるかして
ゝ国 ひとへにひときは(め)を おとるかして

各

00 47 08 しちにはにさらめとさてありぬへし まこと
にはにさらめとさてありぬへし 各

00 47 08 しちにはにさらめとさてちよからぬも 国

00 47 09 ありぬへしありぬかし陽ありぬらん
国

00 47 09 世のつねの世のなかの各

00 47 09 山のたゝすまひ水のなかれせんすい 国

00 47 09 めにちかきめにちかくみる国よのつねの
各

00 47 10 家ぬありさま いゑのありさまなどを陽おも
ひのほと 国 いゑぬありさま穂

00 47 10 みえみえて陽国各

00 47 10 なつかしくなつかし陽 国
00 47 10 やはらいたるやはらけて陽やはらひたるひ

00 47 10 二ミセケチカ各

00 47 10 かたなとをナシ陽ことを 国

00 47 11 すくよかならぬ山のけしきすくよかなるや
まのたゝすまひ 国

00 47 11 こぶかくこぶかく各

00 47 11 よはなれてよはなれたる 国

00 47 11 たゝみなしたゝすみなし陽 たゝすみなと
国 たくみなし各

00 47 11 けちかきしけくかき 国

00 47 12 なとをなとれいのよきことを 国 なむとを
各 など穂

00 47 12 上手はナシ 国

00 47 12 いとナシ各
00 47 12 わる物はわる物ノ国 わひ物はひ八日デる
ノ誤写カ穂

00 47 13 所かた 国

00 47 13 おほかめるおほくわかるめる陽 国 おほかん
める各

00 47 13 かきたるにもかきたるも 国

00 47 13 ふかきふる各
00 47 14 かとノしくかとノしく陽

00 47 14 てんなかにてんことに 国

00 47 14 はしりかきはしりひき陽 各
00 47 14 うちみるにうちみる 国

00 48 01 けしたちたれときよけたちたれと陽 きよ
けなれと 国 気色たちたれ(きよ)けなれと
各

00 48 01 まことのよくこの 国

00 48 01 すちをすちは陽

00 48 01 こまやかにまめやかに陽 国

00 48 01 かきえたるはかきたるは陽 かきいて

00 48 01 うはへのふてきてうはへはかりをかき
たるはふとふてきて陽 うはへのふてかき

らぬをなん国うはへのふてかさらぬはき
 粟てまつは各

00 48 01 01 ぶてぶては穂

00 48 02 02 みゆれとうち見ゆれと国

00 48 02 02 とりなら入てとりなら入各

00 48 02 02 みれはこまかにみるには陽見は各

00 48 02 02 猶 なる各

00 48 02 02 しちになんよりけるしちがしなあんりける
 国

国

00 48 03 03 事ごとくも陽

00 48 03 03 こそこそは国

00 48 03 03 侍れ侍各

00 48 03 03 時とか国とけき穂

00 48 03 03 けしきはめらむけしきめくらん国

00 48 03 03 なさけをはなさけは陽

00 48 04 04 えたのむましくえたのむましくなん陽たの
 むましく国えたのむましく穂

穂

00 48 04 04 おもぶ給入て思たまへて陽思ひ給入各思
 給て穂

給て穂

00 48 04 04 侍るナシ国侍各

00 48 04 04 すきしくしくともすこし国すきしくしくと
 穂

穂

00 48 04 04 申侍らむとて申あらはし侍らんとて陽かた
 り申さんと国

り申さんと国

00 48 05 05 ちかくちかく穂

00 48 05 05 君もめさまし給ふナシ国

00 48 05 05 中将はた陽 中将は国

00 48 05 05 しんしてしん(けう)して各

00 48 05 05 たらつえをつきてナシ国つらつえつきて
 各

00 48 06 06 ゐ給へりたり陽あたり国

00 48 06 06 師の世のナシ国

00 48 06 06 ときよかせむ所のときよかせけんに陽き
 ヅかせんやうに国ときかせん所の穂

00 48 06 06 心ちするもわの心ちするも陽おもひ給入る
 を国心地すればなるも(各)

00 48 07 07 ついてはついでには陽各(こ)のついでには
 国

00 48 07 07 をのの(を)のかし(陽)おのかし(の)国
 各

00 48 07 07 なんありけるはやうナシ国

00 48 08 08 いとナシ各

00 48 08 08 あはれとあはれと陽あはれに国いとあは
 れと各

00 48 08 08 きこえさせつるきこえつる国穂

00 48 09 09 いとナシ国

00 48 09 09 まほにもまをにも陽まをに穂

00 48 09 09 すき心にはすき心には陽すき心に
 国すき心地には各穂

00 48 09 09 この人をとまりにともこの人をとまりにし
 も陽ひとりにしも国このひとを(入)ひとり
 しもとまりにとも本卜傍記力、ま力各

00 48 10 10 おもひとゆめ侍らす 思侍らて陽

00 48 10 10 よるへこれをよる(入)国各

00 48 10 10 まきれまきれありき陽

00 48 11 11 侍しを侍りしほと国侍しほとに各

00 48 11 11 ものゑんしをいたくし侍しかはものしんし

をなんたくひなくせし国

00 48 11 11 物のゑんしを物えしをそ穂

00 48 11 11 侍しかははへしかは穂

00 48 11 11 いとナシ陽国

00 48 12 12 おもひつゝ 思ひながら陽国

00 48 12 12 うるさくてかくうるさく陽国

00 48 13 13 はなたてはなたす国各

00 48 13 13 なんと(な)て(と)陽

00 48 13 13 かくしもかうしも陽穂かくしも各

00 48 14 14 侍てしねんに侍へりなとしつゝおもはずに
 国

00 48 14 14 やうになんやうなん各

00 48 14 14 おもひいたらざりけるおもひたゝざりける
 各

00 49 01 01 事にも事をも陽かたのことをも国

00 49 01 01 ためにはとために国ためにはいと各

00 49 02 02 心(心)陽(こ)国

00 49 02 02 ちおしくはくちをしうは陽くちをし
 穂

00 49 02 02 おもひはけみつゝ おもひはけみつゝ各思
 ひはけみて穂

00 49 02 02 つけてつけても陽

00 49 03 03 うしろみうしろに陽

00 49 03 03 ことはことも国

00 49 03 03 思へりしおも入る国

00 49 04 04 すゝめるかたと思ひしかとかくになひき
 てすゝめるかたの人と見侍国

00 49 04 04 すゝめるかたと思ひしかとす(入)す(入)めるか
 たの人と思ひ給しかと各

00 49 04 04 すゝめるかたと思ひしかとす(入)す(入)めるか
 たの人と思ひ給しかと各

00 49 04 すゝめるすくめる穂
 00 49 04 とかくにとかく陽かくに穂
 00 49 04 なひきてなひきく(きて)各
 00 49 04 なよひゆきなひ(よ)きゆうに陽
 00 49 05 みやうとまれんやみつとまれん陽
 00 49 05 わりなくはりなく国
 00 49 05 おもひナシ穂
 00 49 05 つくろひナシ陽つくろひもし国穂つくろ
 ひも(も)し穂
 00 49 05 うとき人にうとき人にも陽国
 00 49 05 おもてふせを(り)もてふせ各
 00 49 06 思はんをまはれむ陽みえん各みん穂
 00 49 06 はかりはかり穂
 00 49 06 まんにまんに国穂
 00 49 06 心もナシ陽国
 00 49 06 けしうはあらずむなしからすなと国
 00 49 07 侍しかと侍しを陽国
 00 49 07 心おさめすならに心をさめかたう陽心を
 おさめぬくせなと国
 00 49 07 おもひ侍しやうおもひやうわれには国おも
 ひ侍しやうノ上カラしヲ書フ(各)
 00 49 08 かうかく国穂
 00 49 08 したかひをさたるしたひ思たる陽
 00 49 08 なめりなめり陽国(各)
 00 49 09 おとしてナシ陽おとおきては国
 00 49 09 このかたますこしよろしくもなりさかなさも
 やめむとおもひて共(と)つしなともおもひ
 てたえぬへきけしきならばはかりわれにし
 たかふ心ならばかくさかなき事はつせなん

わかことにのみなひく人なんめればまめやか
 に思たえぬへきけしきを見せんに国
 00 49 09 よろしくもよろしく陽
 00 49 09 さかなさもやめむさかなさをもやまん
 陽
 00 49 10 うしなともおもひてうしなと思て陽穂うし
 なともいひて(思)ひて各
 00 49 11 思給へえて思て陽思給へて国おもひ給て
 各穂
 00 49 11 みせてれいのはらたちえんするにもてなし
 つはらたて(国)
 00 49 12 えんするにえんするを穂
 00 49 12 かくかう国
 00 49 12 おそましくはをすましくは国を(本)ま(ん)
 ましくはは各
 00 49 13 おもは(おも)は(は)各
 00 49 13 ものうたかひものえんし国
 00 49 13 なかくみえむとなくみむと陽各を見はて
 と(国)
 00 49 14 おもは(つ)ら(き)ねんせは(つ)き(国)おもひ(つ)
 (は)つ(ら)き(各)
 00 49 14 ねんしてナシ国各
 00 49 14 おもひなりて思ひならば陽思なして
 国
 00 49 14 かくる心このかくわりなき(と)国
 00 50 01 そへてもそえて陽各穂
 00 50 02 ならふ人なくならふ事なく国ならふ(入)き事
 (人)なく各
 00 50 02 あるへき思ふへき陽国

00 50 02 やうナシ各穂
 00 50 02 かしこくいとかしこく国
 00 50 02 おしへたつるしえたる陽国おしへたる各
 穂
 00 50 02 かなとと陽
 00 50 02 思給へて思給て陽国おもひ給へて各
 00 50 03 いひそし侍にいひもしはる時にこの女
 国いひそしり侍に穂
 00 50 03 うちわらひてうちわらひて各
 00 50 03 よろつによるつにも穂
 00 50 03 なくすくなく国穂すくなく穂
 00 50 04 みすくしてみすくして陽
 00 50 04 世おり国
 00 50 04 いといとかく国
 00 50 04 心やましくも心やましうも陽国穂
 00 50 05 おもひなをらん思なをる穂
 00 50 05 おりをみつけんをみつけん陽
 00 50 06 くるしくくるしう陽国穂
 00 50 06 あるへければあへけれ(と)国
 00 50 07 あるある陽国あむなる国
 00 50 07 いふにいふ時に陽国各穂
 00 50 07 はらたしくはらたしく(と)国
 00 50 07 ともナシ陽穂
 00 50 08 侍に侍時に国は(入)るに穂
 00 50 08 女も女もれいの国各穂
 00 50 08 えおさめぬおさめぬ穂
 00 50 08 ひとつを(と)ひとつを(な)ん国
 00 50 09 おとろしく(と)を(と)ろしく(と)陽穂
 00 50 09 つきぬれはつきぬるは国

00 50 09 ましらひをましろひ陽国各ましらひ国
 各
 00 50 09 すへきにもすへきに国
 00 50 10 くらぬくらぬも陽
 00 50 10 いとしくいと各いとしく穂
 00 50 10 なにつけてかはなにつけてか陽国
 穂
 00 50 11 身ナシ各
 00 50 11 なめりなめり陽国各
 00 50 11 なと各
 00 50 12 まかてぬたちいてぬ陽まかりてぬ穂
 00 50 13 かそふれはかすふれは国かそふるに
 穂
 00 50 14 いひ侍れはいひ侍は各
 00 50 14 さすかにさすか陽各
 00 50 01 かそへきてかすへきて国かそえきてきノ
 上カラそヲ書クカ各
 00 50 02 まことにはまことに国
 00 50 02 ことゝも人とも陽物とも国各ことゝ
 穂
 00 50 02 思給へす思はず陽おもひ給へす国各
 穂
 00 50 02 せつそこせつそく国
 00 50 03 もつかはさすなとし侍らて陽もし侍らて
 各
 00 50 03 夜ふけてよふけて国各穂
 00 50 04 いみしういみしく各
 00 50 04 夜よ陽国各
 00 50 04 所にて所に国

00 50 05 家ちいつく陽いつち穂
 00 50 05 思はむ思ふへき陽国
 00 50 05 又ナシ陽
 00 50 05 たひねたひねも国各穂
 00 50 05 すさましかるへくさすましかるへき各すさ
 ましかりぬへく穂
 00 50 05 けしきはめるあたりはそゝるさむくやとけ
 しきはみつちそはむくあたりもそゝるさむく
 やなと国
 00 50 06 おもふ給へられしかは思給へられしかは陽
 穂おもひ給へしかは国各
 00 50 06 けしきもけしき国
 00 50 07 うちはらひつうちはらひつまかてゝ国
 各まかてゝまかてゝ各
 00 50 07 なま入るくなま入るく陽国各穂
 00 50 07 こよひころのこよひ心の国
 00 50 08 思給へしに思ひ給へたるに陽おもひたまえ
 しに国各
 00 50 08 かへにナシ陽国
 00 50 08 そむけそむけて穂
 00 50 08 きぬともあつこへたるきぬともあつこ
 へたるともあたゝかなるへく国きぬのあつ
 こへたるともあたゝかなるへく各
 00 50 09 おほいなる大なる陽おほきなる国各
 00 50 09 うちかけてふすへかけて国
 00 50 09 ひきあくへきものゝかたひらなとつちあけ
 てナシ陽
 00 50 10 うちあけてうちかけて国
 00 50 10 はかりやとはかりやなと国各はかりやな

と各
 00 50 10 まちけるまるちける各
 00 50 11 ともなと国各
 00 50 11 よさりかさり国
 00 50 11 わたりぬるわたりぬ陽
 00 50 12 こたへつたえ陽国
 00 50 12 侍り侍る国侍らんり各
 00 50 12 えんなるらんなる国えんなる各
 00 50 12 哥もよますつたなともよみをかす陽国など
 もゝなとも陽つたもよませ穂
 00 50 12 せてなくて陽国各
 00 50 12 ひたやくもりひたえこもり国
 00 50 13 なさけなかりしかはおほつかなければ陽
 国
 00 50 14 心やありけむと心にやありけんなと陽国こ
 ろろやありなと各
 00 50 01 おもひ侍しにいひ侍しかと陽
 00 50 01 きるへき物つねよりも心とゝめたる色あひし
 さまいとあらまほしくてさすかにわかみすて
 ん後をさへなんおもひやりつしるみたりしざ
 りともたえておもひはなつやうはあらしと思
 ぶ給へてとかくいひ侍しをそむきませすとナ
 シ陽
 00 50 01 つねよりもつねより穂
 00 50 02 みすてん身すてゝむ各見すてゝ穂
 00 50 03 たえてナシ各
 00 50 03 思ふ給へておもひ給て国おもひ給へて
 各思給へて穂

00 52-04 とたつねまとはさむとも たつねまとはせと
 陽ナシ国各 たつねまとはさんと 若本マノト
 二度傍記「各 たつねまとはせんと 穂
 00 52-04 しのひすしのひ 国各しのひす各しのひす
 穂
 00 52-04 かゝやかしかからず かゝやかしかからず各
 00 52-05 ありしなからはありし心なからは陽穂有し
 なからの心なぢは各
 00 52-05 みすくす すくす穂
 00 52-05 のとかに のとかに見えぬへく 国
 00 52-05 おもひならはなん 思ならは穂
 00 52-06 えおもひ 思陽
 00 52-06 思給へしかは 思ひ侍しかは 陽 おもひ給へし
 かは各穂
 00 52-06 しはししはしは穂
 00 52-07 あらためむ あらため陽
 00 52-07 いはす いひ侍らす 国
 00 52-07 いたく いたう 陽
 00 52-07 みせし みせ穂
 00 52-08 いたく いたう 陽 国
 00 52-08 おもひなきて 物思なきて 国
 00 52-08 はかなくなり こそこはかとなく わつらひ
 あつひてなくなり 陽 こそこはかとなく わつら
 ひてなくなり 国 各 はかこそこはかとなく わつ
 らひてなくなり 各
 00 52-08 侍にしかは 侍にしか 陽 侍しかは 各にしか
 は穂
 00 52-08 おほえ 思陽

00 52-09 ひとへに 人を 国
 00 52-09 うちたのみたらむ うちたのみ侍らむにうし
 る やすくはちみるましかりし 陽 うちたのみ
 てひとへにうしるやすき 国
 00 52-09 さはかりにてありぬへくなん おもひ給へい
 てらるゝ さはかりなる女またみたまへす
 国
 00 52-09 さはかり さはかり 各
 00 52-09 おもひ給へいてらるゝ 思ひいてらるゝ 各 思
 たまへいてらるゝ 穂
 00 52-09 なん ナシ 陽
 00 52-10 あた事を もことにつけても 国
 00 52-10 まことの大事を も まことの大事を も 各 ナ
 シ穂
 00 52-10 いひあはせたるにかひなからす いひあはせ
 たらんにかひなくはあらず 国
 00 52-11 てにも てに 穂
 00 52-11 おとるましくをとるまじう 陽 穂
 00 52-11 かたもくしてらるさく かたをもとゝしてう
 る せく 陽 国 各
 00 52-12 いと ナシ 陽
 00 52-12 おもひいてたり 思いてたるけしきなり 陽 国
 各
 00 52-12 中将その 中将陽穂 ナシ 国
 00 52-12 たなはたの たなはたは 陽 国
 00 52-13 かたを かたは 陽 ことを 国
 00 52-13 契にそ ちきり 穂
 00 52-13 あえまし あらまし 陽 国 各 穂
 00 52-13 にしきには にしきこそ 陽 国

00 52-14 あらしはかなき なき 事 陽 国
 00 52-14 いふも いふともなを 陽 国 いふも 猶 各 いふ
 とも 穂
 00 52-14 おりふしの おもふしの 国
 00 52-14 はかゝしからぬは はかゝしからぬもて
 なしには 陽 八てノ上カラぬヲ書ク「陽 国 は
 かゝしからぬに 各
 00 53-01 さあるにより さあるより 陽 さるにより 国 各
 穂
 00 53-01 世とは 事 よとはは 各 とは 穂
 00 53-01 さためかねたるそやと さためかねたるよそ
 やと 穂
 00 53-02 さてさても 穂
 00 53-02 おなしころ そのをなしころ 陽 そのをなしこ
 ろをひ 国 中ころ 各
 00 53-02 まかり まかり 陽
 00 53-03 ありとありとなん 陽 ありなとも 国 ありぬ
 と 穂
 00 53-03 みえぬへく みへぬへく 侍に 陽 見えぬへく 侍
 き 国
 00 53-03 うちよみ うちかみ 国
 00 53-03 かいひく かひて 穂
 00 53-04 てつきくちつきみなたと へしからす みきゝ
 わたり 侍き おほめかしからす 国
 00 53-04 てつきくちつき てつきくちつきなと 穂
 00 53-04 みきゝ みきく 陽
 00 53-04 こともなく ことなく 穂
 00 53-05 侍しかは なんとありしかは 国
 00 53-05 侍し 侍し 陽 各

00 53 06 こよなくいとこよなく陽国各穂
 00 53 06 侍き侍しを陽
 00 53 06 このかの陽国
 00 53 06 後のちは国各
 00 53 06 すきぬるはすきぬる陽
 00 53 07 しは／＼しはし穂
 00 53 07 まかりなる／＼にはまかりなる／＼ま／＼にはた陽
 国 まかりなる／＼に各ノるハぬカ各穂
 00 53 08 事はことほみ入陽こと見え国
 00 53 08 うちたのむへくはえうちたのむへく国うち
 たのむへくも各穂
 00 53 08 侍侍し国
 00 53 09 ありけらしありける陽国各
 00 53 09 ころをひころ各
 00 53 09 月月の陽国穂
 00 53 10 あひのりて侍れはあひのりていつれは国各
 00 53 10 家に家入各
 00 53 11 するにし侍るに国穂
 00 53 11 この人この人の陽国
 00 53 12 このその国
 00 53 12 女女はう穂
 00 53 12 はたは国穂
 00 53 12 なりければなれは陽国
 00 53 12 池の水いけ水陽
 00 53 13 もとよりさる心をかはせるにやありけんナ
 シ陽
 00 53 14 いたくいたう陽各穂
 00 53 14 す／＼きてす／＼ひて国そ／＼きて各

00 54 14 すのこたつものにすのこものに穂
 00 54 01 ものらん国
 00 54 01 みるみるに陽
 00 54 01 うつろひわたりうつろひわたりて陽国穂う
 つろひて各
 00 54 02 きほへる／＼にほへる陽きおひ各
 00 54 02 あはれとけにあはれと陽けにあはれと
 国
 00 54 02 ふえふえを陽
 00 54 03 ほとに時に陽国ナシ各
 00 54 03 わこんわつこん陽
 00 54 03 しらへよくしらへ陽いとよくしらへ
 国
 00 54 04 とくのへたりけるとくのへたりけるを
 国
 00 54 04 うるはしくうるはしく陽
 00 54 04 ほとナシ陽
 00 54 04 あらすあささりき国
 00 54 04 りちのしらへ律のしらへ国
 00 54 05 物ナシ陽国
 00 54 05 やはらかにやすらかに各
 00 54 05 かきならしてかきならして陽
 00 54 05 すのうちみすのうち陽ハみ補入力陽国各
 00 54 05 きこえたるもいまめきたるきこへたるもい
 まめいたる国穂きこえたる何そる各
 00 54 06 もの／＼系もの／＼陽
 00 54 06 月秋の月陽国秋月国
 00 54 06 いたくいたう陽国穂

00 54 06 すのもとみすのもとみ補入力陽
 00 54 07 こそなん陽国
 00 54 07 なけれなき陽国
 00 54 09 月もえならぬ菊もえならぬ各穂
 00 54 10 き／＼はやすひきはやす陽
 00 54 10 時時に国各穂
 00 54 10 てなのこひ給そてなのこし給そ国
 00 54 10 いたくいたう陽国
 00 54 11 あされか／＼ればあされか／＼は各あされか
 くめれは穂
 00 54 11 こゑいたういたうこゑ国各
 00 54 12 ふえのねをふえのねを陽ふえのね
 を各
 00 54 12 ことのはそなきとことのはもなしと陽こと
 のはそなきと国各
 00 54 13 かはすにかはす穂
 00 54 13 さうのことしやうのこと国各
 00 54 13 はむしきてうにしらへてはんしきてうのし
 らへに国
 00 54 13 いまめかしくいまめかしく陽国穂いまめ
 かしく各
 00 54 14 つまをとつまをとにくからすかきならした
 る国か穂
 00 54 14 まはゆきはゆき陽
 00 54 14 し侍し侍し国
 00 55 01 されはみすきたるされたる国
 00 55 02 かきりはかきり陽
 00 55 02 をかしくもをかしくも陽国各穂
 00 55 02 ありぬへしありぬへしや陽

00 55 02 よすかとよすかに国
 00 55 03 おもふ給へんには思給えんには陽穂 思たまへしを国 思ひ給えんには各
 00 55 03 たのもしけなくナシ陽
 00 55 03 さしすくいたりとさしすくしたりしに国
 00 55 03 その夜そのよ陽国各種
 00 55 04 ことを事国
 00 55 04 おもふ給へあはするに思給へあはするに陽 おもひ給へあはするに 各八行末書入アル力国各種
 00 55 05 時おり国
 00 55 05 あやしくたのもしけなくあやうくたのみかたく陽国 あやうくたのもしけなく各 あやしくたのもしけなう穂
 00 55 06 おもふ給へ思給へ陽国穂 おもひ給へ各
 00 55 07 おちぬへきおられぬへき陽
 00 55 07 ひろはゝひろは各
 00 55 07 みるみゆる陽各種する国
 00 55 07 うへのうへのうへの国
 00 55 07 などのなとやうの陽国
 00 55 08 のみなど国
 00 55 08 をかしくをかしう陽
 00 55 08 おほさるらめおほえさるらめ各
 00 55 08 いまさりとまさりとまよいま国
 00 55 09 あまりかあまりの国各種
 00 55 09 はへなんはてなん陽国 なむ各侍なん穂

00 55 10 女に女には陽国各
 00 55 10 あやまちしてあやまちし陽
 00 55 10 みむみる陽国
 00 55 10 かたくななるかたくなるる穂
 00 55 11 れいの又国
 00 55 11 君も陽国各
 00 55 11 すこしナシ国
 00 55 11 事とはこと陽国穂
 00 55 11 おほすへかめりおほすへかむめり各 おほえすへかめり穂
 00 55 12 人わるく人わるく陽国各種
 00 55 12 はしたなかりけるはしたなきめみける国
 00 55 12 かなとてかなと穂
 00 55 13 うちわらひおはさつすすこしうちわらひ給国 すこしうちわらひをはさつす穂
 00 55 13 なにかしはなにかしか身には陽国 なにかしかは各
 00 55 13 しれものゝ物かたりしれものかたり陽
 00 55 14 さてもさて国
 00 55 14 みつへかりしみつへき陽国各種
 00 55 14 なからぶさてなからぶ陽 さしもなからぶ国穂
 00 55 14 ものとしも物とも陽ものとは国各
 00 56 01 おもふ給へさりしかと思ひ給へさりしかと陽 おもはさりしかと国 おもへ給はさりしかと各 思給へらさりしかと穂
 00 56 01 なれゆくまゝになれゆくにそへて国
 00 56 01 おほえしかはおほえ侍て国 おもへしかは

00 56 02 わすれぬはすれぬは八わ力各
 00 56 02 思給へしを思ひ給へしを陽国各
 00 56 02 うちのめるけしきもうちのむけしきなと国各 うちのむけしきも穂
 00 56 02 たのむにそのたのむに国
 00 56 03 つけてはつけて穂
 00 56 03 づらめしとづらめしく国
 00 56 03 おもふ事もあらむおもふらん国
 00 56 03 おほゆるおりも侍しをおもふおり侍しかとよ国
 00 56 04 とたえをもとたへあれと国
 00 56 04 かうかく国
 00 56 04 たまさかなるたまかさなる各
 00 56 04 おもひたらすおもえらす国 おほえす各
 00 56 05 あさゆふにあさゆふ国
 00 56 05 みえてみせて陽
 00 56 06 事なとも事も穂
 00 56 06 ありきかしありかし陽 ありしを国
 00 56 06 おやもなくおやなともなく国をやなく穂
 00 56 06 心ほそけにて心ほそけて穂
 00 56 06 こそはとこそはなと国 こそなと各 こそいと穂
 00 56 07 ふれてふれ陽
 00 56 07 おもへるさまも思給へつるさまなと国 おもへるけしきも穂

00 56 07らうたけなりきらうたけなりしかは国
 各
 00 56 07かうかく陽国
 00 56 07おたしくてをたしうて陽
 00 56 07ひさしくひさじう穂
 00 56 08み給ふるみ給陽穂みえつる国
 00 56 08わたりよりわたりより穂
 00 56 08なさけなくあやしうなさけなう陽国なさけ
 なうなさけなく国「なさけなう各なさけな
 さけなく穂
 00 56 08うたてある心つきなき国
 00 56 09うぎナシ陽
 00 56 10しらすじらて国
 00 56 10心に心には陽各穂
 00 56 10なとナシ国
 00 56 10ひさしくひさじうなり陽ほと入国
 00 56 10侍しにはへしほとに穂
 00 56 11ころほそかりければいと心ほそかりけれ
 は国
 00 56 11ものなとも物などの陽もの入国ものなと
 穂
 00 56 11ありしになりしなと入国
 00 56 12なみたくみたりなみたくめり国
 00 56 12ことほとことほとと各
 00 56 13「」ひ給へは「」入国
 00 56 13いさやナシ穂
 00 56 13なかりきやなかりけりやとて陽国
 00 56 14かきあるともかきあるとも陽国各
 穂

00 56 14あはれはかけよあはぬをかけよを二重ネ
 書キアルカ「穂
 00 57 02家やと各
 00 57 02露しけきを露けきを陽
 00 57 03おほえナシ国
 00 57 04色はいつれと花はいつれと国穂
 00 57 04猶常夏になをとこなつに各
 00 57 05まつちりをたになとおやのちりをたになと
 まつをやの陽国
 00 57 06秋もきにけり秋もは(き)にけり陽
 00 57 07いひなしていひて国
 00 57 07まめノノしくまめノノしう陽穂
 00 57 07さまもけじきも陽をまにも各
 00 57 07もらしおとしてももらしおとして各
 00 57 07はつかしくはつかしう陽国穂
 00 57 08つゝましけにつゝまてしけに各
 00 57 08かくしてつらきをもかくしてつらきを国
 00 57 08みえむは見えんをは穂
 00 57 09わりなくいとわりなく国わりなう穂
 00 57 09くるしきつゝましき陽
 00 57 09ものと思ひたりしかはものになと思たれは
 国
 00 57 09をきナシ国
 00 57 10うせにしかうせ侍にしか国
 00 57 10あらはあら各
 00 57 10よにそさすらふらんそらにすらすらふらんか
 し陽国
 00 57 11おもひし思侍し国
 00 57 11わつらはしけにわつらはしう陽国
 穂

00 57 11おもひまつはすつらみまつはす陽うらみた
 てまつらす国おもひまとはす各
 00 57 11みえましかはみえ(ま)しかは各
 00 57 12あくからさゝらましあくからさゝらまし国
 穂あくからかさらまし各
 00 57 12しなしてして陽
 00 57 13侍なまし侍まし各
 00 57 13侍しかはいかてたつねむとおもひ給るをお
 ほし侍しを国
 00 57 13おもひ給るをおもへ給入るを陽思ひ給うる
 を各思給入るを穂
 00 57 14いまもいまに陽国各穂
 00 57 14えこそきとつけ侍らねえなんきいてぬ
 国
 00 57 14これこそこれこそは陽これこそはかの
 国
 00 57 14のたまへるのたまはせつる各
 00 57 14はかなきはかなきもの入国
 00 58 01おもひけるも思けるをも陽国穂
 00 58 01あはれあはれは陽国
 00 58 01やくなきやくな穂
 00 58 02いまいまは国
 00 58 02おもひはなれす思はなたす国穂
 00 58 02おりノノさるへきをノノ陽国
 00 58 03人やりならぬナシ陽ひとやりならす国
 穂
 00 58 03あらむとあらんなと国
 00 58 03侍侍り陽
 00 58 03これなんこれなむけにノノからて陽国
 穂

00 58-03 えたもつましくえもたもつましくへノ上カ
 ラま、きノ上カラクヲ書クカ¹国はえしたむ
 (も)つましく各えたもつましう穂
 00 58-04 おもひいてなを思いて国
 00 58-04 かたにかたに陽かたは国かたには各
 00 58-05 よくせすはよつせすは陽国各穂
 00 58-05 あきたきあきなき各
 00 58-06 ありなんやありなん国
 00 58-06 つみつみに各
 00 58-06 ことのねことのねの陽国穂
 00 58-06 すゝめけんすゝめりけん陽穂すめりけゆる
 ノ上カラリヲ書クカ¹国
 00 58-06 つみつみにニミセケチカ、コノ巻他ニミ
 セケチナシ¹穂
 00 58-06 おもかるへしけにおもかるへし陽国
 00 58-07 心もとなきもころもとなきもうちたよ
 はるゝ陽心もとなきもうちたよはるゝ
 国
 00 58-07 そぶへければそひぬへければ陽
 00 58-07 につれとつぬにいつれも国
 00 58-07 おもひさためすなりぬるこそえ思ひさため
 すなりぬこれそ陽国思ひさためすなりぬる
 正(これ)そ各
 00 58-08 世中や世の中や各
 00 58-08 かくこそかうそ陽国各かうにそ各ナシ
 穂
 00 58-08 よきよきかたの国
 00 58-09 とりくしくし穂

00 58-09 なんすへきすつへき陽国なむすつへき
 各そむすへき穂
 00 58-09 くさはひくさねはひ陽くさはひも穂
 00 58-09 ませぬさせぬ国
 00 58-09 いつこにかはいつくにかは陽国いつくにか
 各いつこのにか穂
 00 58-09 あらむあらんするさりとて各
 00 58-09 きち上天女きち上天女陽
 00 58-10 ほつけつきほけつきうノ上カラけヲ書ク¹
 陽ほつけつきて国穂ほつけつきて各
 00 58-10 又ナシ陽
 00 58-10 わひしかりぬへけれわひしかるへけれ陽
 国わひしかりぬへかりけれ各
 00 58-11 あらむおほからん陽国
 00 58-11 せめらるせめらるればなんてつ国せめらる
 各せとる穂
 00 58-12 しものなかにはしもは各しもには穂
 00 58-12 なかにはなてつ事かきこしめし所なかにか
 かやつの御物かたりにきこしめさるはかりの
 こととは国
 00 58-12 なてつなてつ陽各穂
 00 58-12 事かナシ陽
 00 58-12 所あることは陽
 00 58-12 頭の君まめやかに君陽
 00 58-13 おそしおそしノ国
 00 58-13 なに事をわひて何事を陽わひてなにことを
 か国何事をかは各
 00 58-13 めくらすにめくらす陽国
 00 58-13 文章の生にもんさつ(の)さつに陽文章生に

国もんしやうに各もんしやうのしやうの
 穂
 00 58-14 侍しさぶらひし陽
 00 58-14 み給へしみ給し陽
 00 58-14 給へる給つる陽国給ぶつる国
 00 58-14 やうにナシ陽
 00 59-01 おほやけことをもおほやけ事も各
 00 59-01 いひあはせいひかはせ国
 00 59-01 さまナシ陽
 00 59-02 さえさそ国
 00 59-02 なまノのなみノの国
 00 59-02 はつかしくはつかしう陽国各
 00 59-03 くちあかすへくなん侍らざりしくちあかす
 ましうなん侍し陽国各くちあかすへくも侍
 らざりし穂
 00 59-03 もとい陽国
 00 59-03 し侍し侍り陽
 00 59-04 ともナシ陽
 00 59-04 きゝ給てきゝ給へて陽国きい給へて
 国
 00 59-05 侍しを侍しなり陽国各穂
 00 59-05 さかつきもていてゝさかつきもていて侍
 りて国
 00 59-05 わか和漢国
 00 59-06 うたふかたらふ陽国うたふ本マノト傍記¹
 各
 00 59-06 うちとけてもうちとけて国うちとけては
 穂
 00 59-07 ほとに程陽穂

00 59-07 おもひつしるみうしろみおもひてなん
国

00 59-08 身のたゝ身の国

00 59-08 おほやけにおほやけにも各

00 59-08 みちノノしきナシ各

00 59-09 ことをこと穂

00 59-09 おしへてトヨシへ侍りて陽各トヨシへ

侍り国

00 59-09 いとかくて国

00 59-09 きよけにきよけにはしりかき陽国

00 59-09 かなかな陽国穂

00 59-09 ものほ国

00 59-09 かきませすおさおさかきませす国穂

00 59-10 むへノノしきトヨシ陽国トヨシノノし

国

00 59-10 いひまはしいひまははトノ上カラマヨ

書ク各

00 59-10 侍になとするに国各

00 59-10 もの女陽国各

00 59-11 こしおれふみこしをれ文なと陽こしをれ句

なと国

00 59-11 なとナシ国穂なむ各

00 59-11 おんはをん陽穂をんを国

00 59-12 なつかしきけなつかしき各

00 59-12 うちのまむにはうちのまんに陽各穂ト

ちとけん国

00 59-12 なまわるならむふるまひなとかたはなるな

夫国なまわるならむふるまひなとま各な

まわるならむふるまひ穂

00 59-13 はつかしくはつかしう陽はつかしうなと
国

00 59-13 みえおほえ陽ナシ国各

00 59-13 まいてまして穂

00 59-13 御ためはかノノしき御ためにはさしも陽

国

00 59-14 したたかなる御つしるみはしたたかならん

御つしるみ陽

00 59-14 なにノかなにノかは陽国各なにか穂

00 59-14 みつノもみつノ我も陽

00 60-01 心御心陽

00 60-01 かたかたは国

00 60-01 侍めれは侍へるめれは国はへめれは

穂

00 60-01 ものほものには国各

00 60-02 侍めると侍めるなと各は入ると穂

00 60-02 のこりをいせむとてナシ陽

00 60-02 のこりをのこり国

00 60-02 すかい給をすかし給を陽国

00 60-03 心は心国各穂

00 60-03 わたりあたり各穂

00 60-03 おこつきてをこめきて陽国おこきて補入

アルカ各

00 60-03 ひさしくひさノ汚レ各ひさしく穂

00 60-03 まからさりしにまからさりしに陽まから

さりけるに国さからさりしに先出さ二訂

正アルカ各

00 60-04 ものたよりにナシ各

00 60-04 むるたるる陽穂

00 60-05 ものこしててものこしに穂

00 60-05 おこかましくもおこかましくも国

00 60-06 ふしふち力各穂

00 60-06 おもひ給るに思ひ給ふるに陽思たまふに

国思給ふるに各穂

00 60-06 はたはたさる陽はまた国

00 60-06 かるノノしきかるノノしき陽国各穂

00 60-06 ものえんしものえんしなと陽国各ものえし

穂

00 60-06 すへきにもすへくも国

00 60-07 たつりことほり国各

00 60-07 こゑもこゑは国

00 60-08 いふやうさはやかにいふやう陽国

00 60-08 月ころこの月ころ陽つきころの穂

00 60-08 ふひやう風病の国風のみまひ各ふひやう

書入アルカ穂

00 60-08 おもきにいとをまきに陽国

00 60-08 こくねちのさつやくをふくしてこくねちの

さつやくをふくして各

00 60-08 こくねちのこくねちのころ陽

00 60-08 ふくしてふくしたれば国

00 60-09 くだきへんれ陽

00 60-09 たまはらぬ給はらぬ陽

00 60-09 さるへからんしかるへき陽国

00 60-10 さつしらはさつしは国さつしを各

00 60-10 あはれにナシ各

00 60-10 むへノノしきトヨシ陽むへノノし

各

00 60 10 いらへにいらへ陽国各
 00 60 10 なにとかはなにとかはいらへむ陽なに事を
 かはいはれ侍らん国な 事かはいはれ侍ら
 んに力各なに事かはいはれん穂
 00 60 11 おほえけんありけん陽国
 00 60 12 時に時国
 00 60 12 きくすくさむきくすへさん陽
 00 60 12 いとおしいとをいつ国
 00 60 12 やすらふへきにやすらふへく陽国
 00 60 13 はた侍らねはは侍らねと国はたおほえねは
 穂
 00 60 13 たちそへるたちそひ侍る国
 00 60 13 すへなくてすへなく穂
 00 61 01 いふかあやなさいふかあえなさい陽いふかあ
 やなき国いふかあやなみ各
 00 61 02 事つけそやと事つけそやせ八け力各
 00 61 02 はてすはらへす穂
 00 61 02 はしりはしりて国
 00 61 02 侍ぬるに侍るに陽侍るを国各
 00 61 03 さすかにちかふヨイ力各
 00 61 04 ちとくちとく陽穂
 00 61 04 なとはなと国穂
 00 61 04 しつ／＼としつ／＼と穂
 00 61 04 君達きむたち陽
 00 61 04 おもひておほして国おほえてえ八し力
 各
 00 61 04 そら事とてわらひ給ふそら事をとりくはふ
 るそ陽そらひつひくはふるそ国
 00 61 05 いつこいつく陽

00 61 05 こそこそは国穂
 00 61 05 むかひるむかぬ陽
 00 61 05 むくつけき事とむくつけしと陽むくつけき
 と国
 00 61 06 つまはしきをしてつまはしきをしてかのに
 ほひはかけてまたまねひなせそ陽国各 つま
 はしきをしてかのにほひはかけて又まねひ
 なせそ各
 00 61 06 あはめあはめらノ上カヲはヲ書ク各
 00 61 06 にくみてにくみてえせ物かたりなり陽国に
 くみ給て各
 00 61 07 よろしからむ事をよろしきこと国
 00 61 07 申せと申と書入アル力穂
 00 61 07 事は事陽
 00 61 08 わつかに我わつかに陽
 00 61 08 しれるしられる陽たてしれる国
 00 61 08 のこりなく人にのこりなく陽
 00 61 08 みせつくさむ人にみせつくさん国穂
 00 61 09 三史五経三史五経三の陽三史五経の国
 各
 00 61 09 かたをかたも穂
 00 61 09 さとりあかささんさとりたらん国
 00 61 10 なからめならぬナソリ書デかヲ入レル力
 国
 00 61 10 なとかはなとか陽
 00 61 10 事のふことこの陽
 00 61 11 つけてつけても穂
 00 61 11 しらすしらす穂
 00 61 11 まねはねとまねはねとも各

00 61 12 あらむある陽国
 00 61 12 しねんにしねに穂
 00 61 13 さるまにはさるまに陽国
 00 61 13 まむなかな陽まな国穂
 00 61 13 はしりかきてはしりかき国穂
 00 61 13 とちのなかの各ナシ穂
 00 61 13 なかはない穂
 00 61 13 かきすくめたるかきすくめたる陽国かきす
 くめみたる各かきすくめたる穂
 00 61 14 あなうたていてやあまりなり国いてやあな
 づたて各
 00 61 14 この人このもと陽国
 00 61 14 たをやか事をたをやかたをヲ事をトヨソ
 デ補入シタ力各
 00 61 14 みえたり見ゆかし国
 00 62 01 思はさらめとかきすくめんと思はさらめと
 陽かきすくめんとおもはさらめとも国おほ
 えさるらめと各
 00 62 01 こは／＼しきこい／＼しき穂
 00 62 01 なとしつ／＼陽
 00 62 01 ことさらひたりことさらひたり穂
 00 62 02 上らうこれは上らう陽各穂
 00 62 02 なかにも中にも陽各穂
 00 62 02 事ナシ国
 00 62 02 よむよまん陽国
 00 62 03 まつはれまつはれて国穂まとはれて
 穂
 00 62 03 とりこみつ／＼とりそ入／＼陽とりこみそ入
 つ／＼国

00 62 03 おり／＼をり／＼に陽 おり国穂
 00 62 04 ものしきものし各
 00 62 04 返し返事陽 返事を国
 00 62 04 せねは せぬも国
 00 62 04 人は 人陽
 00 62 04 はしたなからん はしたなかるへし国 はした
 ならむ穂
 00 62 05 など ナシ陽国
 00 62 05 五月のせちに 五月五日のせちなどに国 五月
 五日のせちに各
 00 62 05 まいる まいらむ陽 まいり各
 00 62 05 あした ほと国
 00 62 05 なのにの なたの陽 なにと国 などの各
 00 62 05 あやめも あやめ穂
 00 62 06 おもひしつめられぬ 思しられぬ国 思わかれ
 ぬ穂
 00 62 06 九日 九月九日国各
 00 62 06 えん え陽穂
 00 62 06 かたき詩の かに詩の陽 かたきく(し)の
 各かたしきの穂
 00 62 07 かこちよせ かたちよせ国 かこちかけ
 各
 00 62 07 つきなき つき国
 00 62 08 あはせさならても あはせさなくとも陽 あら
 せなしても穂
 00 62 08 をかしくも をかしくも陽穂 おかしき(く)く
 も各
 00 62 08 あはれにも あはれどに(毛)らぬノ上カラは
 れヲ書ク(各)

00 62 08 あへかりける あるへき国 あへかりけり
 ノ上カラへ、へノ上カラリヲ書ク(各)
 00 62 09 そのおりにそのをりの陽 そふおもふし
 国 なのにの おりに各
 00 62 09 おしはからす ヲヲセばかりおもはず国
 00 62 09 よみいてたる よみいてたるは各
 00 62 10 なたかはさてもと なたかとも穂
 00 62 10 おほゆる おもほゆる国
 00 62 10 時ノ、時ノ、を国穂
 00 62 11 たゝさらむ たへさらむ陽 たゝさら各
 00 62 11 めやすかるへき めめやすかるへき陽 中ノ
 めやすかるへき国
 00 62 12 しれらむ事をもしれらん事を陽 しられんこ
 とをも国
 00 62 12 もてなしたとりなしもてなし国 たとりなし
 穂
 00 62 12 事をも 事の葉をも陽 国各穂
 00 62 13 すくすく 国
 00 62 13 あへかりけると ありけると陽穂 ありけるな
 と国各
 00 62 14 心のうちに 心の中に各
 00 62 14 給 たまふに穂
 00 62 14 たらす たへす国
 00 62 14 さすきたる さしすくしたる国
 00 62 14 なくなくも陽 国穂
 00 62 14 ものし給ける おしける国穂
 00 63 01 ふたかる ふたかる心ちし給国
 00 63 01 よりはつともなくより待ともなくて穂
 00 63 02 事ともろんとも 国とも穂

00 63 02 あかし夜もあかし国穂(夜よ穂)
 00 63 02 からうして ナシ国穂
 00 63 03 なをれり なをりぬ穂
 00 63 03 かくのみ かくてのみ穂
 00 63 03 給毛 給は陽 たまへは国
 00 63 03 大殿の 大臣 殿の各
 00 63 03 いとおしければ いとをしつて国
 00 63 03 給へり たまふ穂
 00 63 04 けしきありさまも国 きしき穂
 00 63 04 けはひ 御けはひ国 けしき穂
 00 63 04 けさやかに 物さはやかに穂
 00 63 04 けたかく ナシ陽
 00 63 04 所 事陽 国穂
 00 63 05 猶 つしやかに 猶各 つしやかにてなを
 穂
 00 63 05 かの 人々の あ穂
 00 63 05 人々の すてかたく ナシ陽
 00 63 05 まめ人 まめかたの人 国
 00 63 05 たのまれぬ たのまれ給ぬ国
 00 63 06 おほす おもほす国
 00 63 06 御ありさま 御さま国各
 00 63 06 とけかたくとけかたう陽 たえかたく
 穂
 00 63 06 はつかしけに つきせすはつかしとのみ 国 つ
 きせぬはつかしとのみ穂
 00 63 06 おもひしつまり給へるを 思しみ給へるか
 穂
 00 63 07 さつ／＼して さつ／＼しく思ひて陽 さつ
 ／＼しくおもほして 国穂 おもほして おほえ

て穂」
 00 63 07 中納言の君 中納言君各
 00 63 07 中つかさ 中務の君国
 00 63 07 などやつのなとやつのノ上カラなヲ書ク」
 各
 00 63 07 をしなへたらぬわか人をしなへたらんわか
 各人国
 00 63 08 の給つゝの給て国穂
 00 63 08 御ありさまを 御さまを国 御さま穂
 00 63 09 おもひきこえたり みな思ひきこえたり陽国
 穂 みなおほひきこえたりほ八も力各
 00 63 09 おとゝもおとゝの穂
 00 63 09 かく ナシ陽国各穂
 00 63 09 み木丁 御き丁陽国各
 00 63 10 おはしましておはします御なをしはかりは
 なくひきゝ給て陽国 おはしますなをしは
 かりをはかなくひきゝ給て穂
 00 63 10 きこえしはしきこえ国穂
 00 63 11 けうそく けうそく陽
 00 63 11 よりおはすよりお給えり陽国 よりかゝりて
 をはず穂
 00 63 11 なりや や穂
 00 63 12 くらく くらう陽国穂 くらく(各)
 00 63 12 こよひ こよひより陽国穂
 00 63 12 うちよりはふたかりて 内よりはこなたはふた
 かり陽 うちよりこなたはふたかり国穂
 00 63 12 きこゆ 人ノきこゆるを陽 人ノきこ
 ゆれば国 人ノきこゆれと各きこゆるを
 穂

00 63 12 さかし ナシ穂
 00 63 13 れいはれいも陽国穂
 00 63 13 いみ給ふいみならはしたまへる穂
 00 63 13 なりけり二条院にもなりければいかゝすへ
 き二条院も陽国なればいかゝすへき二条の
 院も穂
 00 63 13 すち まち陽
 00 63 13 いくにか いくかたにか陽 いくこに
 国
 00 63 13 いと ナシ穂
 00 63 14 おほとこのこもれり 御とのこもれり陽国各
 穂
 00 63 14 いと ナシ穂
 00 63 14 あしきあやしき国
 00 63 14 きこゆきこへて国
 00 63 14 きのかみ 紀伊守国
 00 64 01 したしくしたしう陽
 00 64 01 つかうまつる つかまつる各穂
 00 64 01 人の人穂
 00 64 01 わたりなる わたりの穂
 00 64 01 このころ ナシ穂
 00 64 02 きこゆきこゆれば陽国 人ノきこゆ
 穂
 00 64 02 よかなり よかなり陽各穂
 00 64 02 うしなからひきいれつへからむことノし
 からてひきいれてをりぬへからん陽国 つし
 なからひきいれておりぬつへからむ各
 00 64 03 御方たかへ所御たかえところ穂
 00 64 03 ひさしくひさしう国穂

00 64 04 給へるに 給へる穂
 00 64 04 かたふたけて かたに事よせて陽国 かたふ
 たけて各かたにふたけて穂
 00 64 04 ひきたかへ ひきたかへ給はん穂
 00 64 04 ほかさまへとおほさんはほかさまにおほさ
 んは国 ほかさまの穂
 00 64 05 おほせ事給へはおほせらるれば国穂 おほせ
 給へは各
 00 64 05 つけ給なから つけ給はりなから陽国穂
 00 64 05 しりそきて ナシ陽 しろきて国各しりうに
 穂
 00 64 06 あそむ あんそん国
 00 64 06 つゝしむ事 つゝむこと穂
 00 64 06 女房 かの女房陽 その女房国
 00 64 06 まかり ナシ国
 00 64 06 うつれる うつれる各
 00 64 06 ころにて ころに侍り国
 00 64 06 せはき所に侍れば せはき所にはんへれば
 各せはき所なれば穂
 00 64 07 なけくを なけくけしきを国 なけく気色
 各
 00 64 07 人ちかゝらむなん 人ちかゝなん陽 けちかゝ
 覧国 人ちかならんなん穂
 00 64 08 うれしかるへき うれしかるへき各
 00 64 08 ものおそろしき ものをそろしく心ほそき陽
 国をそろしくおそろしう国
 00 64 09 うしろにと うしろにをを陽 つしををと
 各

00 64 09 けにナシ陽 けに各(各)
 00 64 09 おまし所にもをましとに各
 00 64 09 とてとてわつははとおもへとひとよはか
 りはとて陽国)おもへとおもへは国(一)ひと
 よひと夜国」
 00 64 09 人 人を穂
 00 64 10 ことさうにことさう穂
 00 64 10 所をと 所をも国
 00 64 10 きこえ きこしめさせ国
 00 64 11 御ともにも 御ともたに国
 00 64 11 おはしましぬ をはしますかみ陽おはしぬか
 み国 をはしましぬかみ各穂
 00 64 11 にはかにと にはかにと「いフは二直スカ」
 穂
 00 64 11 人も 人陽
 00 64 12 東おもてはらひあけさせてかりそめの ひん
 かしおもてをとりはらひあけてかりそめの お
 まし所なればつきノしく国 ひんかしおも
 てをはらひあけてかりそめのおましとに
 なれとつきノしく各
 00 64 12 東おもて ひむかしをもてを穂
 00 64 12 水の心はへなとさるかたにをかしくしなした
 り ナシ陽
 00 64 13 心はへ 心ははえ穂
 00 64 13 をかしく おかしう国穂
 00 64 13 してしわたして国各
 00 64 14 とめてととめて陽国各
 00 64 14 すしくてすしくして陽
 00 64 14 そこはかとなきそこはかとなく各

00 64 14 こゑノこゑノと陽国各
 00 65 01 とひまかひてとひかひ陽とひまよひて
 国
 00 65 01 人々ノは国各穂
 00 65 01 わたとのよりいてたる わた殿なる陽
 00 65 01 一つみにいつみ各
 00 65 02 のそぎのそきて陽
 00 65 02 さけさけなと国
 00 65 02 いそぎありくいそにありく穂
 00 65 03 のとやかにのとかに陽穂
 00 65 03 とりいてとりいつへしと陽とりいつへき
 ことなりと国
 00 65 03 ならむかし なんかし各
 00 65 04 おほし おもほし陽
 00 65 04 給へる 給し陽
 00 65 04 ゆかしくてゆかしくて陽 いふかしくて国
 穂
 00 65 05 給へる 給する陽国
 00 65 05 にしおもてにそ西をもてにこそ陽
 00 65 05 はらノとしてさはやかにばらノとして
 陽 さやかにばらノときこへて国 はらノ
 ときこえて各
 00 65 06 わかきこゑとも わかき人のこゑ陽 わかきこ
 ゑノとも穂
 00 65 06 わらひなとする物うちいひわらひなとする
 陽国各 ものいひゑわらひなとする穂
 00 65 06 けはひけらひらハはトヨムカ」穂
 00 65 07 ことさらひたりことさらひきこえたり
 国

00 65 07 かうしを かうしは国各
 00 65 07 あけたりけれとあけたりけれは陽 あけたり
 つれと国
 00 65 07 かみ心なしと かみきてこちなしと国 かみこ
 ろなしと各
 00 65 08 すきかけ ナシ国
 00 65 08 さうしのさうしのすきまの国 しゃうしの
 穂
 00 65 08 やをらやをそ穂
 00 65 08 より給てよりに穂
 00 65 09 ひまも ひま陽 ひまし穂
 00 65 09 つとひゐたる つといたる各
 00 65 10 ことゝも 事陽国各穂
 00 65 10 いたういたく国
 00 65 10 まめたちてまめたち給て国
 00 65 11 さたまりさため穂
 00 65 11 さうノしかむめれさうノしかめれ陽
 国 さうノしかめれと穂
 00 65 11 されとナシ国
 00 65 12 よくいとよつ陽国各穂 よつよく国各
 00 65 12 かくれまきれ国
 00 65 13 給へは給へれば陽国 各給つれば穂
 00 65 13 いひもらさむを もらさんを各
 00 65 14 とぎ ナシ各
 00 65 14 きんさしきんさし各
 00 65 14 式部卿の宮の姫君に 式部卿の宮のひめ君の
 御もとに陽国 式部卿の宮 式部卿宮(一)式部
 卿宮のひめ君各 式部卿の宮の君に穂
 00 66 01 たてまつりたてまつれ陽国

00 66 01 給し給ふし国
 00 66 01 なとをなとをも陽国
 00 66 01 すこしナシ各
 00 66 01 ほをゆかめてかたゆかめ陽かたゆかみめて
 国ほゆるみて穂
 00 66 01 きこゆほのきこゆ陽国
 00 66 01 くつろぎかましくくつろぎかまじう穂
 00 66 02 すしすし陽各穂よみ国
 00 66 02 なをさわはよ猶陽国
 00 66 02 しなんかししなんものを国穂
 00 66 03 かつけかきなし陽国
 00 66 04 とはり帳まとはじりとはりうま各とはりの
 ちやうにも穂
 00 66 04 いかにそはさるかたのいかにそさる陽
 国
 00 66 04 心もなくては心なくては陽国心もとなくて
 は各
 00 66 05 なによけむともえうつけ給はらすとかしこまり
 てさぶらぶらかしこまりてなによけんとも入
 つけ給はらすと申陽国
 00 66 05 かしこまりてさぶらぶらかしこまり候
 00 66 06 やつにて様にて各やつに穂
 00 66 06 おほとこのこもれば御とのこもれば陽国各
 穂
 00 66 07 にてありにてありく陽国各にて穂
 00 66 07 わらはなる殿上のほとわらはなるか殿上
 たる陽わらは殿上の国わらはなめてん上の
 ほにて各わらいなる殿上のほにて穂
 00 66 07 御らむしなれたるナシ陽

00 66 07 いよのすけこのおやのいよのすけ国
 00 66 08 あまたまた各
 00 66 08 なかに中に陽各穂
 00 66 08 いとけはひあてはかにてまたいとけはひま
 されすあてはかにも国けはひあていかにて
 穂
 00 66 08 はかりなる許ある陽
 00 66 09 なとならん国
 00 66 09 へつひ給の給陽
 00 66 09 故衛門督のすゑのこゑもんのかみのこ陽故
 右衛門督のすゑのこ国故右衛門督こゑも
 んのかみ各
 00 66 09 にてととと力穂
 00 66 09 かなしくかなしう陽各穂
 00 66 09 侍けるを侍るを国
 00 66 10 をくれ待ておくれ各
 00 66 10 よすかによすかにて陽
 00 66 10 つきぬへく侍ぬへく国つきぬへき各つき
 侍ぬへく穂
 00 66 11 けしうは侍らぬをけしう侍らぬをおやかり
 て国
 00 66 11 思ふ給へ思ひ給へ陽各思給穂
 00 66 11 すか／＼しうはすか／＼しくも陽すか／＼
 とも国
 00 66 11 ましらひましらはせ陽国
 00 66 12 侍らぬめる侍らぬめり陽
 00 66 12 申きこゆ国各
 00 66 12 あね君やあねや陽あねの君や各
 00 66 12 まうとの後のおやまここのうちおや国

00 66 12 さなんさならん穂
 00 66 12 申に申す陽国穂
 00 66 13 おやをままつけたりけるをやままつけたる
 陽
 00 66 13 うへにもうゑに陽
 00 66 13 きこしめしをきてきこしめして陽きこしめ
 しおき国
 00 66 13 宮つかへに宮つかへにも国
 00 66 14 そつせしそつせさせし国各
 00 66 14 いかにか穂
 00 66 14 いつそやもいつそや陽各穂
 00 66 14 のたまはせしの給はせき陽
 各
 00 67 01 およすけをよすけて陽国
 00 67 01 ふいにふえつに国ふるに各いかに穂
 00 67 01 かくてかか／＼くても各かく穂
 00 67 01 世中といふもの世中をいふ物は各
 00 67 02 ものさのみこそものはさのみそ国
 00 67 02 さたまりたるさたまれる国
 00 67 02 侍らぬ侍らぬ陽国
 00 67 02 中につめてもなかについても陽中にも各
 穂
 00 67 03 いとナシ各
 00 67 03 侍るなんと侍なと陽侍けるなと国各侍と
 穂
 00 67 03 きこえさすきこゆ国
 00 67 03 いよのすけいよのすけは陽国各

00 67 04 君と君と「虫損タガ文字アツタカ陽
 00 67 04 いかゝはいかゝ陽 いかゝ穂
 00 67 04 しつとこそはしつとこそ陽 穂
 00 67 04 しつとこそはしつとこそ陽 穂
 00 67 04 侍めるを侍るめるを陽 穂
 00 67 04 侍るを侍るを陽 穂
 00 67 05 なにかしなにかしら陽
 00 67 05 なむとなくと国各穂
 00 67 05 さりとともさりと陽
 00 67 06 つぎ／＼し／＼つぎ／＼し陽 穂
 00 67 06 いまめきたらむいましめきたらん陽 いまめ
 きたる国 いまめきたらん穂
 00 67 06 かのあかの陽 猶かの国
 00 67 07 けしきはめるけしき事なる陽 穂
 00 67 07 し給てし給国 し給つ穂
 00 67 07 しもやしも陽 穂
 00 67 08 侍める侍る陽 穂
 00 67 08 まかりありあへさらむ まかりあえず侍らん
 陽 穂
 00 67 08 まかりありあへさらむ まかりあえず侍らん
 陽 穂
 えさらん各 まかりありあへさらん穂
 00 67 08 きこゆ 申 穂
 00 67 09 ふしつふし陽 穂
 00 67 10 きたのなつしまたのなつし 国 きたのしやう
 し穂
 00 67 10 こなたやこなたかや各
 00 67 10 かくからへ各
 00 67 11 けはひけはひの 国
 00 67 11 なたくま陽 穂
 00 67 11 あはれやいてあはれ陽 いてあはれや
 国

00 67 11 子のこの各
 00 67 12 ものけ給はるものけ給はる陽 ものけ給へる
 国 ものけ給はる本マノト傍記各
 00 67 12 いつくにいつくに陽 穂
 00 67 13 こゝにそゝにそゝにそゝ行未補入力各
 00 67 13 ねたまひぬるふし給める陽
 00 67 13 いかにいと陽
 00 67 14 おもひつるをおもひつるを各思へるを
 穂
 00 67 14 けとをかりけりけとをかりけりアルカ
 各
 00 67 14 いふいふなり陽 ナシ 穂
 00 67 14 ねたりけるねたる国各穂
 00 67 14 しとけなきしとけなきが各
 00 68 01 よくやう陽 穂
 00 68 01 給つ給つ 穂
 00 68 01 おほとのもりぬる御とのこもりぬる陽 穂
 各穂
 00 68 02 御ありさま御を陽 穂
 00 68 02 めてたかりけれめてたくおはしけれ 穂
 穂
 00 68 03 のそきてのそきても陽
 00 68 03 かほかほも 穂
 00 68 04 こゑ心ち 穂
 00 68 04 ねたうねたく 穂
 00 68 04 心とめても心とめて 穂
 00 68 04 あちきなくあいななく陽 穂
 穂
 00 68 04 はしこ陽 穂
 穂

00 68 05 侍らん侍なん 穂
 00 68 05 あなくらあなくなるし各穂
 00 68 05 女君は女君陽
 00 68 05 さうしくちしやうしくち穂
 00 68 05 すちかひたるすちかひたる陽 穂
 00 68 06 中将の君 中将 穂
 00 68 06 いつくにそいつくに陽 穂
 00 68 07 しもにしもになん陽 穂
 00 68 07 ゆにゆき陽 穂
 00 68 08 まいらむとママのほると国 ママの
 ほると各
 00 68 08 侍とナシ陽 侍りつと国各穂
 00 68 08 しつまりたるしつまりぬる各しらまりぬ
 る穂
 00 68 08 かけかねをやらかけかねをはなちて陽
 国 かけかね穂
 00 68 09 給へれば給へは 穂
 00 68 09 ささりけりささりけり各
 00 68 09 さうしくちしやうしくち各
 00 68 09 火はほのくらきにみ給へはナシ 穂
 穂
 00 68 10 からひつたつからひつめく 穂
 めく各
 00 68 10 ものともを物を陽 物なと 穂
 00 68 10 ヲきたればトトおきたる 穂
 00 68 10 なかを中を陽 穂
 00 68 11 給れば給て陽 穂
 00 68 11 所ほと陽 穂
 00 68 11 いらより 穂

00 68 11 たゝナシ国
 00 68 11 さゝやかにてさゝやかに各
 00 68 12 ふしたりふしたり火はほのくらきに国
 00 68 12 きぬきぬを陽国穂
 00 68 12 をしやるまで「ヨ」しやり給ふに女たゝ
 国
 00 68 13 中将いとしのひて中将陽国
 00 68 13 めしつねはしめつねは穂
 00 68 13 なんナシ国
 00 68 13 の給をの給へと各
 00 68 13 ともかくもともかふも穂
 00 68 14 思わかれす思ひもわかれす陽おもひわかす
 穂
 00 68 14 やとおひゆれとやゝとをそはるゝに陽国や
 へとおひゆれと穂
 00 68 14 さはりてをとにもたてすかゝりてをともた
 てられす陽国
 00 69 01 をとにもおもも穂
 00 69 01 ほとゝみ給らんほとみたまふらんな国ほと
 み給つらむつらふ力「各ほとゝ見給らんな
 穂
 00 69 02 心のうち心のほと陽
 00 69 03 あさくはあまじは陽あまじも国
 00 69 03 やはらかにやはかに陽
 00 69 03 の給ひてナシ陽
 00 69 04 けはひ御けはひ陽国各穂
 00 69 04 心ちはた心地はたいと陽心地はたゝ
 国
 00 69 05 わひしくわひしく陽

00 69 05 あるましきあさましき陽
 00 69 05 おもへはおほえは各
 00 69 05 あさましくあさまし陽国穂ナシ各
 00 69 05 侍めれ侍らめ陽侍れ国
 00 69 06 いきのしたなりいきのしたに国
 00 69 06 心くるしく心くるしく陽各
 00 69 07 たかうへくもたかうへうも穂
 00 69 07 思はずにもおほめい給かなおもはずにおほ
 めい給ものかな陽
 00 69 08 よによも陽国各
 00 69 08 すこしきこゆへきそすこしをそきこゆへき
 陽国各
 00 69 08 ちいさやかなれはさゝやかなれは陽国
 各
 00 69 09 かきいたきてかきいたき給て国
 00 69 09 さうじのもとさうじくちに陽さうじくち
 国
 00 69 09 いて給いて給ふほと国
 00 69 09 人もの国
 00 69 10 あやしくてあやしうて陽国
 00 69 10 さくりよしたるにそさくりよむるに陽国な
 くりよしたるに各
 00 69 10 いみしくいみしく陽国穂
 00 69 10 みちてみちたる穂
 00 69 11 あさまじうあさまじ国
 00 69 11 事そとことゝ国
 00 69 11 おもひまとはるれとおもひまと入れと
 陽

00 69 12 かたなしかたもなし国
 00 69 13 人の人陽
 00 69 13 いかゝあらん心もいかゝあらん心も陽いか
 へはいとをしかるへきと心のみ国
 00 69 13 とうも「ト」うも陽とう国かいもとう
 も各
 00 69 14 おまし御まし各
 00 69 14 いらふし国
 00 69 14 さうじをさうじ陽国しやうじ国
 00 69 14 御むかへに御むかへにを陽
 00 70 01 女は女陽国
 00 70 01 わりなきにはりなきに国
 00 70 02 いなやましけなりいなやましけなる
 各
 00 70 02 いとナシ国穂
 00 70 02 なやましけなりなやましけなるを陽なやま
 しけなる穂
 00 70 02 れいのなにやかやとれいの国
 00 70 02 いくつこいくつこ国各穂
 00 70 03 とつてとりいて陽国穂いて各
 00 70 03 あらむなさけなく国
 00 70 03 しるしる陽しるしる穂
 00 70 03 なさけなくナシ国なさけなくしう各
 穂
 00 70 03 へかめれとへかむめれと各
 00 70 04 なをナシ国
 00 70 04 あさましきにあまなしきに各
 00 70 04 こそナシ陽かく各
 00 70 05 おほしいとかくおもほし国

00 70 05 御心はへ心はへ陽 御心穂
 00 70 05 ほとも ほとを国
 00 70 05 いかゝ いかゝは陽
 00 70 05 あさくは あさうは陽
 00 70 05 おもふ給へ 思給られ陽 おもふたまへられ
 国 おもひ給へ各 思給へ穂
 00 70 05 かやうなる かうやうなる陽
 00 70 06 きはは ナシ穂
 00 70 06 きはと 事に陽 きはごと各
 00 70 06 はへなれ 侍るなれ陽 侍なれ国各穂
 00 70 06 かく ナシ陽 つしとおもへるさまかう
 国
 00 70 06 給へるを 給へは陽 給へる国
 00 70 06 ふかくなさけなく なさけなさをふかう陽国
 「ふかう」ふかう国
 00 70 07 思ひいりたるさまも おもへり陽 思ひいりたる
 毛国 思ひたるさまも各
 00 70 07 いとをしく いとをしう陽
 00 70 07 けはひ さま陽国
 00 70 07 なれは なれと国
 00 70 08 しらぬ 思ひしらぬ陽国各穂
 00 70 08 うぬ事そや ほとそや国 事そや穂
 00 70 08 給へる 給つる陽 給国
 00 70 09 すき心 すき事陽国
 00 70 10 かく ナシ各 かう穂
 00 70 10 心まとひ まとひ国
 00 70 11 まめたちて まめたちても国 まめたちくも
 穂
 00 70 11 よろつに ろつに陽

00 70 11 たくひなき たくひなき陽
 00 70 12 御ありさまの 御ありさまに陽
 00 70 12 事 事の陽各穂
 00 70 12 心つきなし あな心つきなし穂
 00 70 13 さるかたの さるかたに国
 00 70 13 いふかひなきにて いふかひなくて陽 ゆふか
 ひなきにて穂
 00 70 13 すくしてむ すこしてん国
 00 70 13 おもひて 心つよく思て国
 00 70 14 のみ ナシ陽
 00 70 14 たをやきたるに たをやひたるに国
 00 71 01 おるへくも おるへくは国 をらるへくも
 穂
 00 71 01 心やましくて 心やましうて陽
 00 71 01 あなちなる あやくなる国
 00 71 02 なと ナシ穂
 00 71 02 あはれなり あはれけなり国
 00 71 02 心くるしくはあれと 心くるしうあはれと
 穂
 00 71 03 おほす おもほす国
 00 71 03 なくさめかたなくさめかたう陽
 00 71 02 心くるしくはあれと 心くるしういとをしけ
 れと陽国
 00 71 04 思へれはなとかく 思たれはなとかうし
 毛国 おほしたれはなとかく各
 00 71 04 かく かう陽 かうしも穂
 00 71 04 ものにしも ものに国穂
 00 71 04 おほすへき おもほすへき国
 00 71 05 おもひ給はめ 思なし給はめ国

00 71 05 おもひしらぬ しらぬ国穂
 00 71 05 おほれ おほえられ国各 おほえ穂
 00 71 06 かく かう陽国
 00 71 06 ほと の ほと穂
 00 71 07 御ころはへを 御心はへを毛国各
 00 71 07 わかたのみにて 我たのみにてまた陽 たのみ
 にも又国 我たのみにても又各 わか身の
 たのみにてまた穂
 00 71 08 みなをし給ふ みなをい給穂
 00 71 08 のちせをも のちせをもやと陽 のちせもやと
 毛国 のちせもやと各穂 のちのちせ(もやと
 各
 00 71 08 おもひ給へ 思たまへ国穂 思ひ たまへ
 各
 00 71 08 なくさめまし なさまし陽穂 まし国
 00 71 08 かうかりなる かうかりける陽国各 かうか
 各
 00 71 09 たくひなく とりあつめたくひなく国各
 00 71 09 おもふ給へ 思ひ給へ陽各 思給へ国 思給
 穂
 00 71 09 まとはるゝ(ま)とわるゝ各
 00 71 10 いと ナシ陽
 00 71 11 夜よ陽各
 00 71 12 かみもいてきて ナシ陽 かみいてきて
 各
 00 71 12 女などの 女穂
 00 71 12 こそ あれあなちち陽
 00 71 12 夜ふかくよふかく各よふかくは穂
 00 71 12 給へきかは 給ふへき事にやほ国

00 71 12 などいふもありといへは陽などいふ国各

穂

00 71 13 きみはナシ国

00 71 13 又々又穂

00 71 13 かたくかたう陽かたし穂

00 71 13 さしはへてはさしはへて陽

00 71 13 いかてかいかにしてかは国

00 71 14 などもなと陽などの国穂

00 71 14 ことの事も陽も国

00 71 14 おほすにおもほすに陽国

00 72 01 いてゝいといてきて陽国各

00 72 01 くるしかれはくるしかりければ穂

00 72 01 ゆるし給てもゆるひ給ても国

00 72 01 給つゝ給つ各

00 72 02 御心御心は入国

00 72 02 あはれもあはれに穂

00 72 02 おもひいては思ひては各

00 72 02 さまゝさまゝに穂

00 72 03 めつらかなるへきめつらかななるへき

穂

00 72 03 うちなきうちなけき各

00 72 03 けしき御けしき陽各穂御けしきは国

00 72 03 なまめきたりなまめいたり穂

00 72 04 心あはたしくて心あはたしくつて心
心
あわたしくて各と心あはたしくて

穂

00 72 05 つれなきをつれなきを穂

00 72 05 うらみもはてぬうらみもあえぬ陽国

00 72 06 おもふに思ふにも各

00 72 06 いといとと穂

00 72 06 つきなくにけなく陽国

00 72 06 御もてなし御ありさまけはひ国

00 72 07 いとすくゝしくいとほしく陽国各いとほ
しう国いとすくゝしう穂

00 72 07 おもひあなつる思ひあなつられたる陽おも
ひあなつらるゝ国各

00 72 07 いよのかたのいよのかたのみ陽各穂いよの
かみたのみ国

00 72 08 おもひやられてまつ思やられ国

00 72 08 そらおそろしくそらおそろしう国各穂

00 72 09 ねもなかけれるねまはなかけれる陽ねは
なかけれる各

00 72 09 ことゝとて各

00 72 10 あかくあかう陽

00 72 10 をくりをくりし陽

00 72 10 さはかしければさはかしうあわたしくけれ
は国

00 72 11 わかれ給ほとわかれ入たまふほと穂

00 72 11 心ほそく心ほそつ陽穂

00 72 11 へたつるせきへたつるせきの陽穂へたつる
おきの国

00 72 12 うちなかめなかめ陽

00 72 12 にしおもてにしをもてて陽

00 72 12 そゝきあけていそきあけて陽国各穂

00 72 12 のそくのそく各のそて穂

00 72 13 へかめりへかめり国各へかめる穂

00 72 13 中のなかの穂

00 72 13 こさうじのかみこさうじ国さうじのかみ各

穂

00 72 14 御ありさまを身に御ありさま我身に陽

00 72 14 あめりあへかめり陽国各あむめり穂

00 72 14 あり明にてありあけに穂

00 73 01 かけさやかにかほけさやかに各

00 73 01 なに心なきなに心もなき国各

00 73 02 けしきもけしき各

00 73 02 人から人から所からの陽国

00 73 02 えんにもみんに穂

00 73 03 御心には御心の中には各

00 73 03 いとナシ穂

00 73 03 ことつてやらん事つていれ陽ことつてい
てん国ことつていれん穂

00 73 03 なきをとなきを陽国各穂

00 73 03 かへりみかちにてかへりみうちにて穂

00 73 04 いて給ぬいて給陽国穂

00 73 04 とみにもとみに陽国各

00 73 04 また(又)また各

00 73 05 ましてあはれに国あはれにまして各

00 73 05 心のうち心のうちを陽穂うちを中を穂と
とはまして国各

00 73 05 心くるしく心くるしう陽穂

00 73 05 おもひやり給ふおほしやる国各

00 73 06 ことはとには陽事国

00 73 06 めやすくナシ各

00 73 06 ありつるありつる哉陽国

00 73 06 中のしなかなかのしなにては陽国

00 73 06 くまなくまなく穂

00 73 07 みあつめたるあつめたる国
 00 73 07 事はこと葉と陽
 00 73 07 おほしおほしめし穂
 00 73 07 ほとこ陽国
 00 73 07 大殿大臣殿各
 00 73 08 おはしますおはす陽国
 00 73 08 かきたえてうちたへてかの人の陽国かきたえてなと穂
 00 73 08 いとおしくナシ陽いとをしつ国穂葉こと
 おしく各
 00 73 09 くるしくくるしつ陽くるしきを国穂
 00 73 09 おほしわひておほしおまりて陽国おほしおもほし国
 00 73 09 きのかみきいのかみ各
 00 73 09 中納言権中納言陽国各穂 権中納言各
 00 73 09 こはこはと穂
 00 73 09 えさせてんやこにえさせよ国
 00 73 10 身ちかくつかふ身にちかくいひまとはす陽
 国まとはすまつはす国
 00 73 10 人心国
 00 73 10 我ナシ陽
 00 73 11 侍なり侍各
 00 73 11 あねかのあね国各
 00 73 11 のたまひみん申みん陽の給へ侍らん国
 各
 00 73 11 申も申にも国各穂
 00 73 12 おほせとおほせとつれなくて陽国おほせとおもほせと国
 00 73 12 あね君君陽

00 73 12 おとうとをとと陽
 00 73 12 もたるもちたる陽
 00 73 12 二年ふたとせ陽国各二ねん穂
 00 73 12 はかりそはかりこそ陽国
 00 73 13 かくてかうても陽
 00 73 13 侍れと侍れ陽侍れは国
 00 73 13 心心も国
 00 73 14 なんぎと給ぶるそぎと給るとまこゆ陽なんぎと給るとまこゆ各穂
 00 73 14 よろしくよろしつ陽国穂 よろしつ陽
 00 73 14 きこえしきこえし陽
 00 73 14 まことにまことに「や」削ッ下に「書ク」陽
 00 74 01 けしつは侍らさるへし事もなく侍るへかめりいと陽こともなくは侍るめりいと国けしつは侍らし穂
 00 74 01 侍れは侍れと各
 00 74 01 世のかぬか力各
 00 74 02 むつひむつひつひ陽むつひ穂
 00 74 02 申す申本マノ下傍記各
 00 74 02 をかしとはをかしと陽おかしきことは国
 00 74 03 侍らすとはへらすなと穂
 00 74 03 なまめきたるなまめいたる穂
 00 74 03 なつかしくなつかしつ国
 00 74 04 いとナシ陽国
 00 74 04 おもふ思入り陽国
 00 74 04 めてたくめてたう国
 00 74 05 くはしくくはしつ国いとくはしく穂

00 74 05 とひとひきと各
 00 74 05 給ぶさるへきことはいらへナシ国
 00 74 06 うちいてにくしされとうちいてにくおほせと陽国
 00 74 06 よくよつかたらひ給ぶ御ふみたまえりいとあやしつおもへるに「ま」とみとにあてと国
 00 74 06 こそはとこそいと穂
 00 74 06 ほのほの穂
 00 74 07 おもひのほかいとおもひのほか国
 00 74 07 おさな心ちにをさなき心ちに陽おさな心ちいと国をさな心ちには穂
 00 74 07 ふかくしもふかうしも陽国ふかうも穂
 00 74 08 女ナシ陽をんなむねつふれていと国
 00 74 08 事も事も各
 00 74 08 はしたなくてはつかしくて陽はしたなく各
 00 74 08 御ふみを御文各
 00 74 09 ひろけたりひきひろけたり国穂
 00 74 09 おほくてことおほくて国
 00 74 10 あぶ夜ありやとあぶよありやと陽国各あぶ世ありやと穂
 00 74 10 ぬる夜ぬるよ国各穂
 00 74 11 などなといと国
 00 74 11 御かきまの国香御かきまなれと見まわれず国鑑簡75 07
 00 74 11 きりふたかりてめもきりて陽各穂 めもきりふたかり国めもきりてふたかりて中ノ穂

- 00 74 11 うちそへりけるうちそへける陽国
- 00 74 12 まいるとてナシ国
- 00 74 12 御かへり御返陽各種
- 00 74 13 みるへきみわくへき国
- 00 74 13 のたまへはいへは国各
- 00 74 13 たかふへくもたかうへうも穂
- 00 74 14 の給はさりしものをの給はせさりしを国の給はさりしを各
- 00 74 14 いかゝさは申さむいかゝえさはきこえん国いかゝはきこえん各
- 00 74 14 心やましく心やましく国穂
- 00 74 14 のこりなくのこりなう国
- 00 75 01 のたまはせしらせてけるとの給しらせてけると陽国各の給しらせてけると各の給をしらせたまひてけると穂
- 00 75 01 おもふに思ふか国
- 00 75 02 いはぬそよきいはぬものそ陽国各いはぬものそよ穂
- 00 75 02 給そ給そかし陽国
- 00 75 02 いかてかいか国
- 00 75 03 きのかみきいのかみ各
- 00 75 03 すき心すいたる心国
- 00 75 03 ありさま御ありさま国
- 00 75 03 おもひてもて穂
- 00 75 03 ついそうしついでしついでし国各種
- 00 75 04 ありけはよる心なれは国各
- 00 75 04 この子こ君陽国
- 00 75 04 もてかじつきてもてかじつき各
- 00 75 04 君君は国

- 00 75 04 きのお昨日も陽国各種
- 00 75 04 まちくらししをまちくらししは国
- 00 75 05 うちあかめてうちあかみて国
- 00 75 06 しかくしかくむつかり侍れば陽国
- 00 75 06 申すにきこゆ国
- 00 75 06 あさましめさまし陽国各
- 00 75 06 又も給へり又御文給はり国又御文給へり各
- 00 75 07 しらしなえしらしな国
- 00 75 07 そのナシ各
- 00 75 07 よりはより国各
- 00 75 07 みしわれはみし陽
- 00 75 07 人そ人そよ穂
- 00 75 07 たのもしけなくたのもしけなう穂
- 00 75 08 くひほそしとてくひほそなりとて国くひほそしと各くひほしとて穂
- 00 75 08 まうけてえりて陽もとめたまひて国
- 00 75 08 かくかう陽
- 00 75 09 あこ君国
- 00 75 09 わか子にてを我子にて陽国各種
- 00 75 09 このかの陽国各種
- 00 75 09 たのもし人はおやはたのもしけなれと国
- 00 75 09 みしかりなんとみしかしなと陽みしかり覽など国各みしかりなんと穂
- 00 75 10 かなナシ国
- 00 75 10 おもへる思えるを陽国各種
- 00 75 10 おほすおもほす穂
- 00 75 11 まつはしまとはし陽国穂まとはし国

- 00 75 11 給て給入て各
- 00 75 11 うちにもうちに国
- 00 75 11 みくしけとの御みくしけ殿陽国各種
- 00 75 11 の給ひてたまひて穂
- 00 75 12 せさせまことにせさせてまことの国
- 00 75 12 おやめきてをやめき穂
- 00 75 12 あつかひいたしたてさせ国各
- 00 75 12 御ふみは御ふみ国
- 00 75 12 ありたまはすれと国各
- 00 75 12 されとされとも陽ナシ国各
- 00 75 13 この子もけこのこも各
- 00 75 13 おさなしはかなし国をさなし各
- 00 75 13 かるくしきかるくしき穂
- 00 75 14 つきなかるへくおもへはつきなかるへくおもほえて国つきなかるへきおもへは穂
- 00 75 14 事人陽国
- 00 75 14 わか身から我身ながら国
- 00 75 14 おもひておもへは国
- 00 76 01 ありさまはけになてにやはありさまなとけによになてにやは陽国ありさまはけによになてにやは各
- 00 76 02 きさまを…00 78 02 おほしたり三十分少女
- 00 76 02 きこえぬにはきこえぬにしも陽国
- 00 76 03 なにかはなに陽国なにかは穂
- 00 76 03 なるへきなとなるへきそと陽なるへき身そと国
- 00 76 03 おほしおこたるおもほしをこたる国おほせおこたる各

00 76-03 時のまもおり国 時のま穂
 00 76-04 心くるしくもこひしくも心くるし も恋し
 くも陽恋しく心くるしくも国 心くるしくも
 こひしくも穂

00 76-04 おほしいつおほしいて国
 00 76-04 けしきさ美国

00 76-05 はるけんかたなくはるけかたなく

00 76-05 おほしおもほし陽

00 76-05 はひまきれはひまぎれて国

00 76-06 ふるまひやふるま穂

00 76-06 あらはれんとあらはれん陽各穂

00 76-06 いとをしくといとをしう陽国 いとをしく

国

00 76-07 おほしわつらぶおほしわつらはる陽おもほ

しわつらぶ国

00 76-07 まちいて給ふまちいて給て陽国

00 76-08 にはかにににかに穂

00 76-08 おはしましたりおはしましよれり国

00 76-08 きのかみきいのかみ各

00 76-09 やり水のやり水国

00 76-09 めいほくめんほく陽国各穂めむほく

各

00 76-09 かしこまりよろこぶこきみにはよろこひか

しこまるこ君は陽

00 76-09 ひるよりひるつかた国

00 76-09 かくかう国

00 76-09 おもひよれると思よれるなと穂

00 76-10 あけくれいまはうちにもたてまつりあけく

れ国

00 76-10 まつはしまとはし陽穂

00 76-10 ならばしならば各ならひ穂

00 76-10 給ければ給入れは陽国

00 76-10 まつナシ穂

00 76-10 めしいてたり女もよひいてたまへり女君も

国めしいて給へり女も各

00 76-11 御せうこそ御せうその国各

00 76-11 おほしたはかりつらむかくまでおもほした

はかりつらむ国 おほしたはかりてん穂

00 76-11 ほとはほと国

00 76-11 あさくしもあさくしも陽穂 あさましくも国

00 76-12 おもひなされねとおほしなされねと陽

00 76-12 うちとけ人けなきありさまを人けなきあり

さまをうちとけ国

00 76-12 たてまつりてもたてまつりはてんも陽国た

てまつらんも各

00 76-12 あちきなくあちきなう穂

00 76-13 ゆめのやうゆめの様各

00 76-13 すきにしすきし各

00 76-13 さてまちつけきこえさせんさまでまちとり

きこえん陽国 さてまちつけきこえん各

00 76-14 事のことはいと国

00 76-14 こきみか小君陽

00 76-14 いぬるまいりぬる陽国

00 77-01 なやましければなやましきも陽国 なやま

しければ各

00 77-01 うちたゝかせなとせむにうちたゝかせんに

陽うちたゝかせなとせんに国穂うちたゝ

かせんとせんに各

00 77-01 ほとはなれてをとてわた殿に中将といひし

かすこしほとはなれてとてわた殿へ中将の

君国

00 77-01 ほとほと人卜傍記力各

00 77-02 かくれにかくれかに穂

00 77-02 うつろひぬうつろいぬ各

00 77-03 心して御心して国心地して各

00 77-03 とくとつ国穂

00 77-03 小君はたつねあはず小君へたつねあはず陽

各こ君もえとみにたつねあはず国こきみも

えたつねあはず穂

00 77-03 所ところを穂

00 77-03 もとめたつね国

00 77-04 ありきてありき各

00 77-04 わたとのにわけいりてナシ国

00 77-04 たとりたつね陽

00 77-04 いとやかに陽

00 77-04 あさましくあさましく陽国穂

00 77-05 かひなしとかひなく陽

00 77-05 はかりはかりに国はかりにて穂

00 77-05 かくかう陽いかにかくは国

00 77-06 心はえは心は入陽心は各穂

00 77-06 いみしくいといみしう国

00 77-06 いむなるいむ陽

00 77-07 さけすさけはす各

00 77-07 ときこえさせナシ国ときこえ各

00 77-08 みるらむと思らんと穂

00 77-08 いひはなちていひはなちて各

00 77-08 心のうちには心のうちは陽
 00 77-08 いとかくいとかう陽国穂(いよ)とかく
 各
 00 77-09 さたまりぬるさたまらぬ国各
 00 77-09 おほえならておほえなく(ら)て各
 00 77-09 すきにしすきにし各
 00 77-10 たまさかにもたまさかにくも国
 00 77-10 たてまつらはたてまつらんは国各穂
 00 77-10 おかしうもやあらましをかしうもやあらま
 して陽 おかしうもあはれにもおもひしられ
 めへき御さまを国をかしうもやあらましお
 (あはれにもおもひしられぬへき御ありさま
 を)しられデヨイカ各
 00 77-10 おもひしらぬかほにみけつもいかにほとしら
 めやうに思やうに国
 00 77-11 おほすらむをもほすらん陽
 00 77-11 心なからも心ながら陽国こころなからんも
 穂
 00 77-11 むねいたくつれたく国むねいたふ穂
 00 77-12 おもひみたる思ひみたるれと陽国思ひみた
 る各
 00 77-12 とてもかくてもかけても陽
 00 77-12 いまはナシ穂
 00 77-12 いふかひなききゆふかひなき陽各
 00 77-12 すくせ身のすくせ陽国
 00 77-13 おもひはてたり思いてたり穂
 00 77-14 おさなきをおさなきこそ国おさなき

穂
 00 77-14 うしろめたくうしろめたう陽うしろめたけ
 れと国うしろめたく各
 00 77-14 給へるにたまへるを穂
 00 77-14 ふようなるふえうなる国
 00 77-14 あさましくまことにつよくてあさましく
 陽まことにつらくてあさましく国
 00 78-01 心御心国
 00 78-01 ほとをほとかな陽国
 00 78-01 はつかしくはつかしう陽国穂
 00 78-01 なりぬれとおもひなりぬれと国思ひなりぬ
 れと各
 00 78-01 いとおしきいとをしき陽
 00 78-02 御けしき御けはひ各
 00 78-02 とはかりといはイ(かり)穂
 00 78-02 いたくいたう陽国穂
 00 78-04 はつき木の…00 79-01 おほさるとそ落丁
 国
 00 78-04 心をしらて心もしらて陽
 00 78-05 まとるまざりければまとるまれざりければ
 陽各まとるまれざりけり穂
 00 78-06 あるにもあらずあるにもあらず穂
 00 78-07 いと／＼おしさにいとをしきに陽いと／＼
 をしきに各
 00 78-07 ねふたくもねむたくも陽
 00 78-08 みるらんと思ふらんとをんな陽みらんと
 各

00 78-08 わひ給ふ女はわひ給各
 00 78-08 ひと所日る各
 00 78-08 すゝるにナシ陽
 00 78-08 すさましくすさまじう陽穂
 00 78-09 人にぬ人にしらに(ぬ)各
 00 78-09 心さま心のさま穂
 00 78-09 たちのほれりけるたちのほれりけるも陽
 穂たちのほれりけりと各
 00 78-09 ねたくねたう陽
 00 78-10 かつはナシ各
 00 78-10 めさましくめさまじう陽穂
 00 78-11 おほせともおほせと陽穂
 00 78-11 さもおほしはつましくえさも思ひはつまし
 う陽さもえおほしはつましくて各えさもお
 ほしはつましく穂
 00 78-11 なを我陽
 00 78-11 めていけといてゆけと各
 00 78-12 さしこめられてさしめくらして各さしこめ
 て穂
 00 78-12 かしこけにとかしこけに各
 00 78-12 いとおしいとををし陽各
 00 78-13 すてそつちすてそ陽
 00 78-13 わかくいと各
 00 78-14 なつかしきつつくしき陽
 00 78-14 人ナシ陽
 00 79-01 おほさるとそよそへおほす陽よそへおほさ
 る各